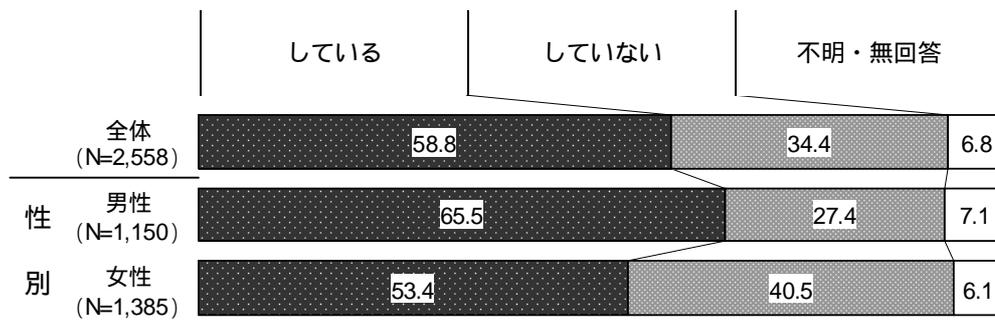


5 職業生活について

(1) 就労の有無

問 16 . あなたは現在、収入を得る仕事（産前・産後休暇、育児・介護休業中も含む）をしていますか。次の中から1つ選んで 印をつけてください。

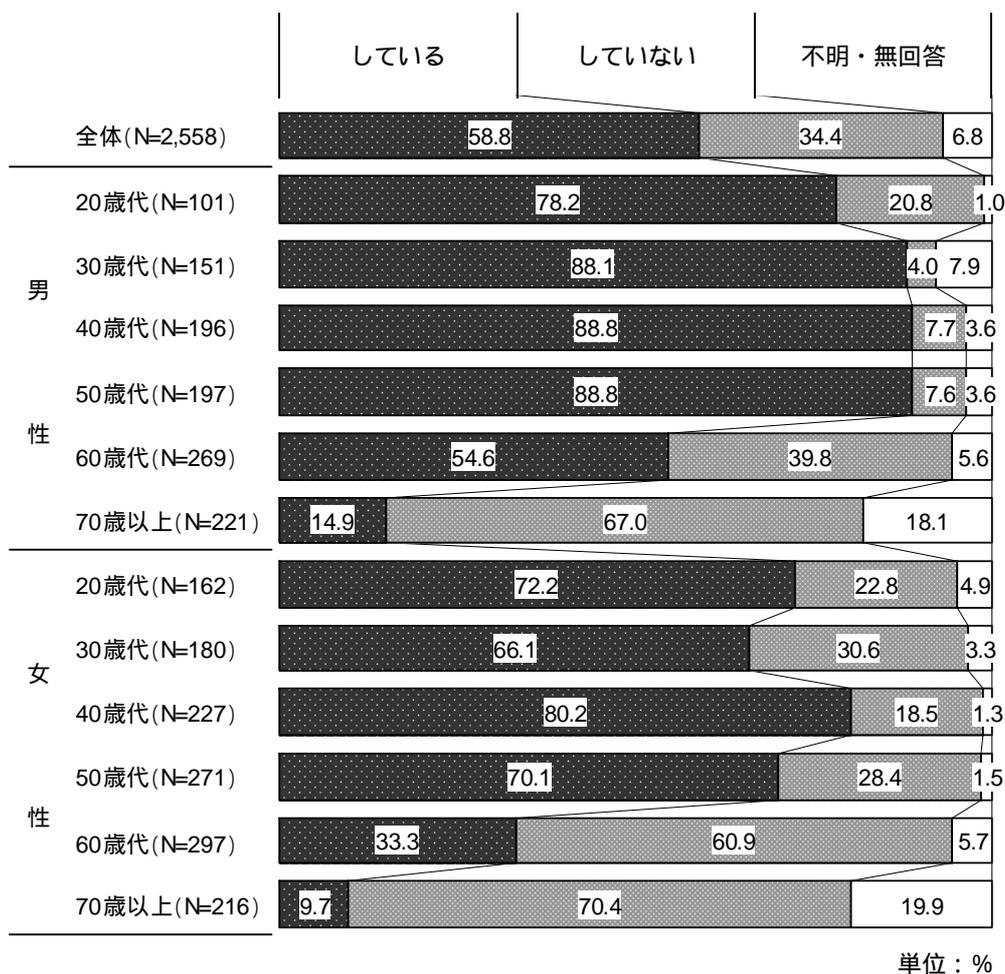
問 16 就労の有無【全体 / 性別】



単位：%

全体では、「している」と答えた人の割合が58.8%と6割近くを占め、高くなっています。性別でみると、「している」と答えた人の割合は、男性（65.5%）が女性（53.4%）を12.1ポイント上回っています。

問 16 就労の有無 【性別・年代別】



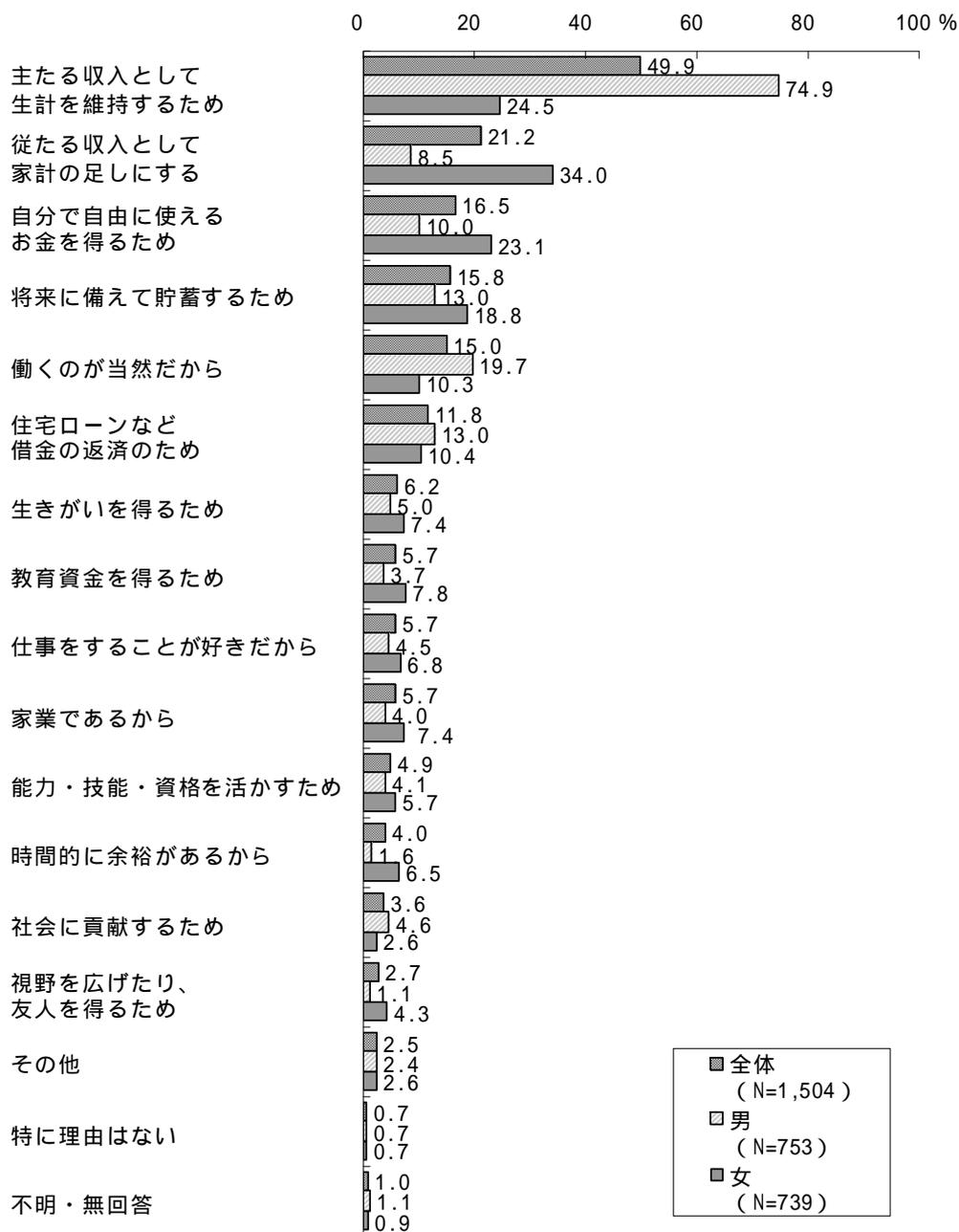
性別・年代別でみると、「している」と答えた人の割合は、男性の30歳代から50歳代、女性の40歳代で8割を超え、高くなっています。

すべての年代において、「している」と答えた人の割合は、男性が女性を上回っています。

(2) 現在働いている理由

問 16 - 1 .あなたが働いているのはどのような理由からですか。次の中から2つ以内で選んで印をつけてください。

問 16 - 1 現在働いている理由 【全体 / 性別】



全体では、「主たる収入として生計を維持するため」と答えた人の割合が 49.9%と最も高くなっています。

性別で見ると、「主たる収入として生計を維持するため」と答えた人の割合は、男性(74.9%)が女性(24.5%)を大きく上回っています。「従たる収入として家計の足しにする」と答えた人の割合は、女性(34.0%)が男性(8.5%)を上回っています。

問 16 - 1 現在働いている理由 【性別・年代別・配偶者の就労状況別】

単位：N数（人） 選択肢の数値（%）

	全体（N数）	生計を維持するため	主たる収入とするため	従たる収入とするため	借金の返済のため	住宅ローンなど	教育資金を得るため	将来に備えて貯蓄するため	お金を得るため	自分で自由に使えるため	生きがいを得るため	活かすため	能力・技能・資格を	友人を得るため	視野を広げたり、	社会に貢献するため	好きだから	仕事をするのが当然だから	働くのが当然だから	から	時間的に余裕がある	家業であるから	その他	特に理由はない	不明・無回答
全体	1,504	49.9	21.2	11.8	5.7	15.8	16.5	6.2	4.9	2.7	3.6	5.7	15.0	4.0	5.7	2.5	0.7	1.0							
男性	753	74.9	8.5	13.0	3.7	13.0	10.0	5.0	4.1	1.1	4.6	4.5	19.7	1.6	4.0	2.4	0.7	1.1							
女性	739	24.5	34.0	10.4	7.8	18.8	23.1	7.4	5.7	4.3	2.6	6.8	10.3	6.5	7.4	2.6	0.7	0.9							
男性 / 20歳代	79	49.4	6.3	10.1	2.5	25.3	30.4	3.8	5.1	2.5	8.9	8.9	21.5	1.3	-	2.5	1.3	-							
30歳代	133	80.5	6.0	14.3	3.0	16.5	11.3	4.5	3.0	1.5	5.3	0.8	18.8	0.8	1.5	2.3	0.8	-							
40歳代	174	87.4	2.9	23.0	8.0	10.3	6.3	2.9	4.0	0.6	4.0	3.4	21.3	-	1.1	1.1	0.6	1.7							
50歳代	175	92.6	4.0	9.7	3.4	13.7	3.4	3.4	3.4	-	2.3	2.3	25.1	1.1	1.1	1.7	0.6	1.1							
60歳代	147	57.8	21.8	8.8	1.4	9.5	9.5	8.8	4.8	2.0	4.1	7.5	11.6	4.1	10.2	3.4	0.7	0.7							
70歳以上	33	33.3	21.2	-	-	-	12.1	15.2	6.1	-	6.1	15.2	15.2	3.0	27.3	9.1	-	6.1							
女性 / 20歳代	117	29.1	12.8	4.3	1.7	42.7	42.7	3.4	6.0	3.4	4.3	4.3	10.3	6.0	-	6.8	0.9	-							
30歳代	119	23.5	39.5	18.5	9.2	18.5	24.4	5.0	5.9	3.4	2.5	5.0	12.6	4.2	5.0	-	0.8	2.5							
40歳代	182	22.5	41.2	11.0	18.7	12.6	14.3	7.1	7.7	5.5	1.6	5.5	7.1	3.8	8.2	3.8	-	0.5							
50歳代	190	23.7	43.2	12.1	5.3	13.7	23.2	10.5	4.2	2.6	1.6	6.8	10.5	7.9	6.8	1.6	0.5	-							
60歳代	99	27.3	28.3	7.1	1.0	13.1	17.2	7.1	3.0	6.1	4.0	9.1	12.1	12.1	12.1	-	1.0	2.0							
70歳以上	21	19.0	14.3	-	-	9.5	4.8	23.8	9.5	4.8	-	28.6	4.8	4.8	38.1	4.8	4.8	4.8							
男性 / 配偶者が就労している	428	81.3	6.5	15.7	4.2	11.4	4.7	5.4	3.5	0.5	4.7	4.9	18.5	1.4	6.1	1.9	0.2	1.4							
配偶者が就労していない	160	77.5	13.8	11.3	3.8	11.9	6.9	6.3	6.3	0.6	1.9	0.6	16.9	2.5	1.9	2.5	-	1.3							
女性 / 配偶者が就労している	469	14.5	48.0	13.4	10.7	13.2	18.8	8.5	5.3	4.1	2.3	7.5	7.0	7.5	9.4	2.1	0.6	0.2							
配偶者が就労していない	44	18.2	34.1	2.3	-	13.6	25.0	11.4	4.5	9.1	2.3	13.6	9.1	18.2	2.3	4.5	2.3	-							

(3) 職場における男女の平等について

問 17. あなたの働いているところでは、女性と男性は平等だと思いますか。次の中から1つ選んで 印をつけてください。

問 17 職場における男女の平等について 【全体 / 性別】

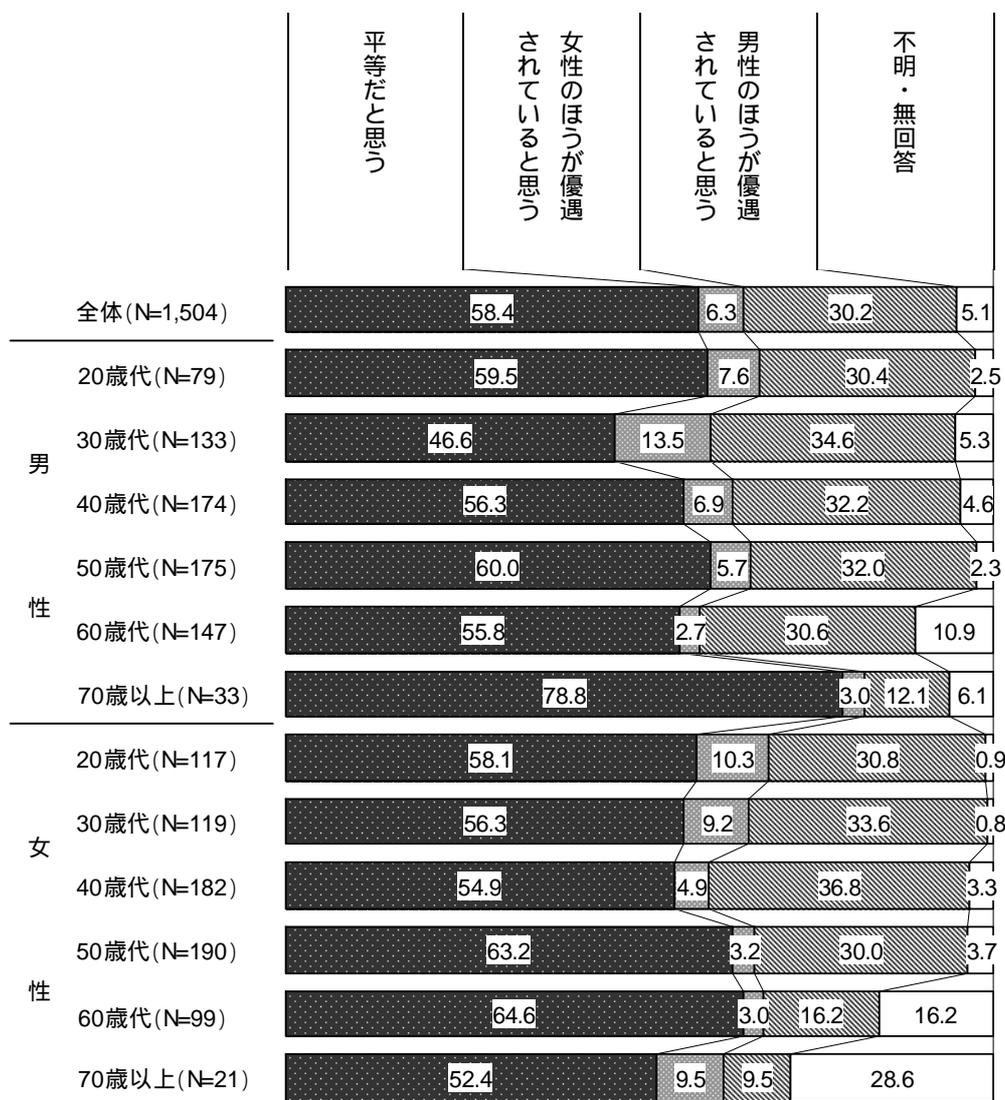
	平等だと思う	女性のほうが優遇されていると思う	男性のほうが優遇されていると思う	不明・無回答
全体 (N=1,504)	58.4	6.3	30.2	5.1
性 男性 (N=753)	57.4	6.8	30.7	5.2
別 女性 (N=739)	59.1	6.0	29.9	5.0

単位：%

全体では、「平等だと思う」と答えた人の割合が58.4%と最も高くなっています。「男性のほうが優遇されていると思う」と答えた人の割合は30.2%となっています。

性別でみると、「平等だと思う」と答えた人の割合は、女性が男性をわずかに上回っており、「男性のほうが優遇されていると思う」と答えた人の割合は、男性が女性をわずかに上回っています。

問 17 職場における男女の平等について 【性別・年代別】



単位：%

性別・年代別でみると、「平等だと思う」と答えた人の割合は、女性の60歳代（64.6%）が最も高い結果となっています。

「女性のほうが優遇されていると思う」と答えた人の割合は、男性の30歳代（13.5%）が最も高い結果となっています。

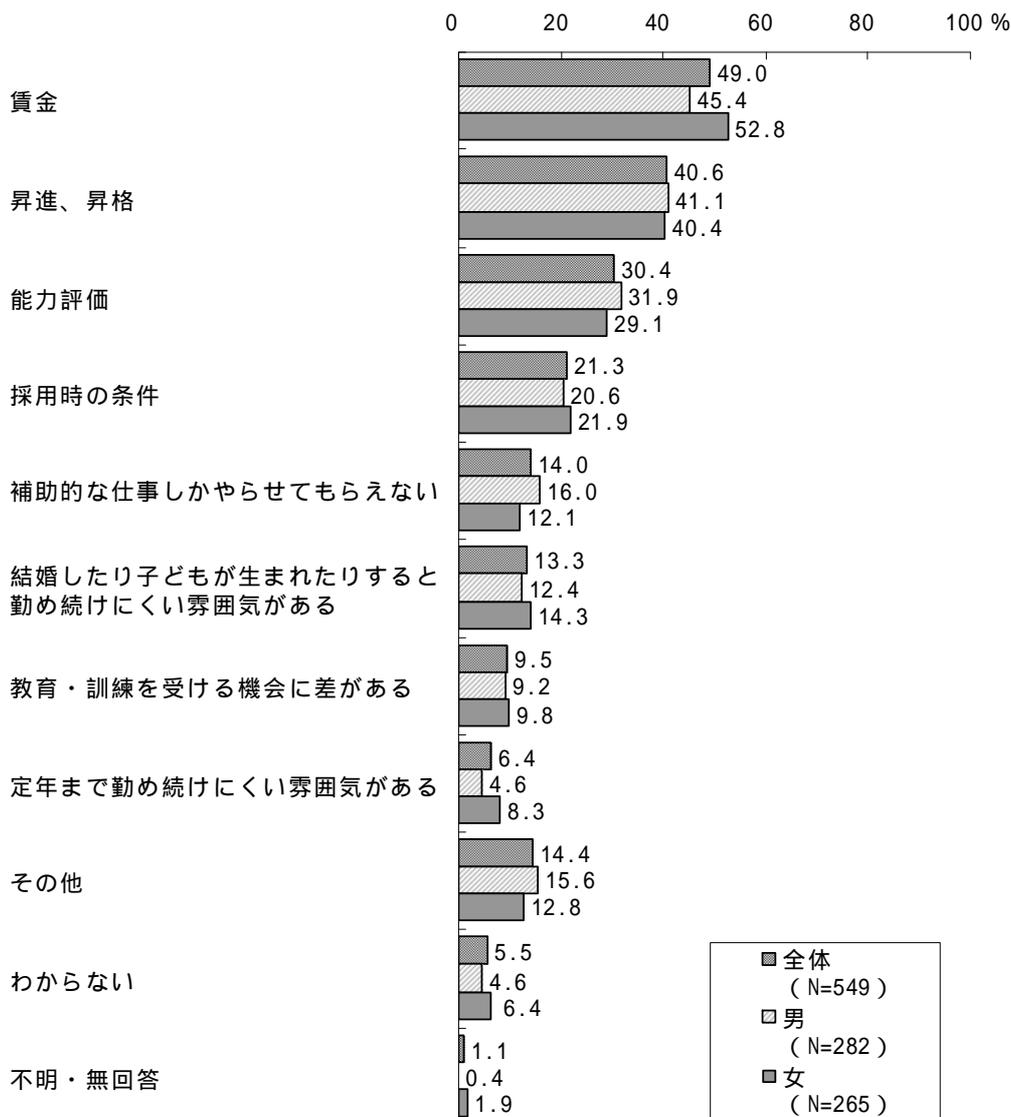
「男性の方が優遇されていると思う」と答えた人の割合は、女性の40歳代（36.8%）が最も高い結果となっています。

男性の20歳代と70歳以上、女性の70歳以上は件数が少ないため、分析対象から除いています。

(4) 職場において男女が平等だと思わない理由

問 17 - 1 .あなたの働いているところで男女が平等だと思わないのは、どのようなことですか。
次の中からいくつでも選んで 印をつけてください。

問 17 - 1 職場において男女が平等だと思わない理由 【全体 / 性別】



全体では、「賃金」と答えた人の割合が 49.0%と最も高く、次いで「昇進、昇格」と答えた人の割合が 40.6%となっています。

性別でみると、「賃金」と答えた人の割合は、女性 (52.8%) が男性 (45.4%) を 7.4 ポイント上回っています。

問 17 - 1 職場において男女が平等だと思わない理由 【性別・年代別】

単位：N数（人） 選択肢の数値（%）

	全体（N数）	採用時の条件	賃金	昇進、昇格	能力評価	や補助的な仕事しにくい	補的せせてもらえない	続けにくい雰囲気がある	結婚したり子どもが生まれたりすると勤めづらくなる	定年まで勤め続けにくい	雰囲気がある	機会に差がある	教育・訓練を受ける	その他	わからない	不明・無回答
全体	549	21.3	49.0	40.6	30.4	14.0	13.3	6.4	9.5	14.4	5.5	1.1				
男性	282	20.6	45.4	41.1	31.9	16.0	12.4	4.6	9.2	15.6	4.6	0.4				
女性	265	21.9	52.8	40.4	29.1	12.1	14.3	8.3	9.8	12.8	6.4	1.9				
男性 / 20歳代	30	16.7	26.7	33.3	26.7	26.7	23.3	10.0	13.3	26.7	-	-				
30歳代	64	17.2	31.3	25.0	23.4	14.1	10.9	-	4.7	26.6	6.3	-				
40歳代	68	16.2	51.5	52.9	33.8	8.8	17.6	8.8	16.2	14.7	5.9	-				
50歳代	66	27.3	51.5	57.6	43.9	19.7	9.1	3.0	9.1	4.5	1.5	-				
60歳代	49	22.4	57.1	28.6	30.6	16.3	4.1	2.0	4.1	10.2	8.2	2.0				
70歳以上	5	40.0	60.0	40.0	-	20.0	20.0	20.0	-	20.0	-	-				
女性 / 20歳代	48	8.3	33.3	45.8	22.9	12.5	37.5	14.6	12.5	12.5	6.3	2.1				
30歳代	51	17.6	47.1	41.2	21.6	15.7	15.7	13.7	13.7	27.5	7.8	3.9				
40歳代	76	25.0	60.5	43.4	34.2	10.5	6.6	6.6	6.6	7.9	7.9	2.6				
50歳代	63	30.2	63.5	42.9	39.7	11.1	6.3	4.8	11.1	9.5	1.6	-				
60歳代	19	36.8	68.4	15.8	10.5	10.5	5.3	-	5.3	-	10.5	-				
70歳以上	4	-	25.0	-	-	25.0	25.0	-	-	25.0	-	-				

(5) 過去における就労の有無

問 18. あなたは過去に収入を得る仕事をしたことがありますか。次の中から1つ選んで印をつけてください。

問 18 過去における就労の有無 【全体 / 性別】

	はい	いいえ	不明・無回答
全体 (N=879)	76.2	7.6	16.2
性 男性 (N=315)	74.6	7.0	18.4
別 女性 (N=561)	77.0	8.0	15.0

単位：%

全体では、「はい」と答えた人の割合が76.2%と高くなっています。

性別でみると、「はい」と答えた人の割合は、女性(77.0%)が男性(74.6%)を上回っています。

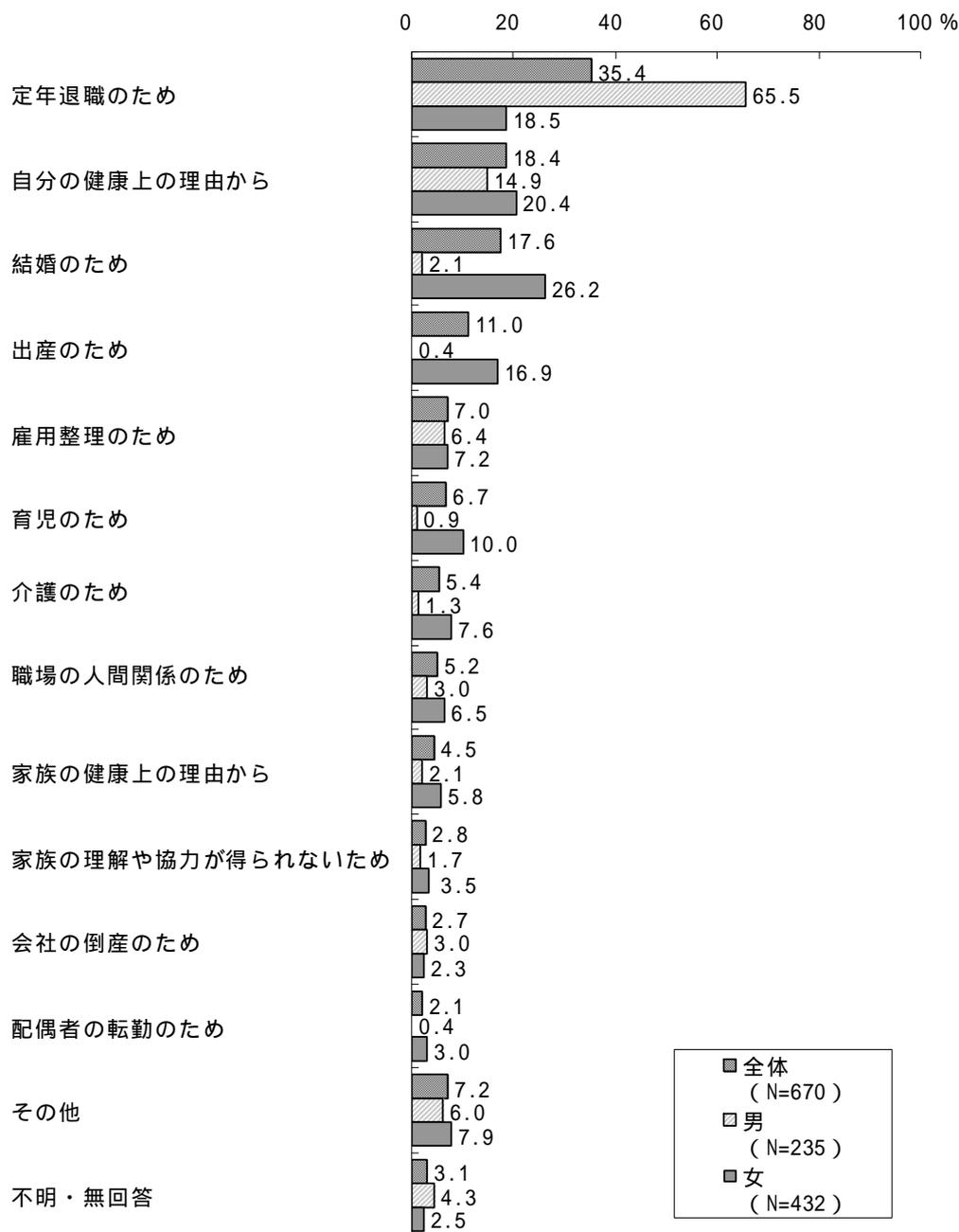
問 18 過去における就労の有無 【性別・年代別】

	全体 (N数)	はい	いいえ	不明・ 無回答
全体	879	76.2	7.6	16.2
男性	315	74.6	7.0	18.4
女性	561	77.0	8.0	15.0
男性 / 20歳代	21	28.6	57.1	14.3
30歳代	6	100.0	-	-
40歳代	15	53.3	20.0	26.7
50歳代	15	73.3	6.7	20.0
60歳代	107	81.3	-	18.7
70歳以上	148	78.4	4.1	17.6
女性 / 20歳代	37	56.8	27.0	16.2
30歳代	55	85.5	3.6	10.9
40歳代	42	81.0	4.8	14.3
50歳代	77	81.8	5.2	13.0
60歳代	181	79.0	4.4	16.6
70歳以上	152	71.7	12.5	15.8

(6) 離職した理由

問 18 - 1 . あなたが離職した理由は何ですか。次の中から3つ以内で選んで 印をつけてください。

問 18 - 1 離職した理由 【全体 / 性別】



全体では、「定年退職のため」と答えた人の割合が35.4%と最も高くなっています。

性別でみると、「定年退職のため」と答えた人の割合は、男性(65.5%)が女性(18.5%)を47.0ポイント上回っています。

「結婚のため」と答えた人の割合は、女性(26.2%)が男性(2.1%)を24.1ポイント上回っています。

問 18 - 1 離職した理由 【性別・年代別】

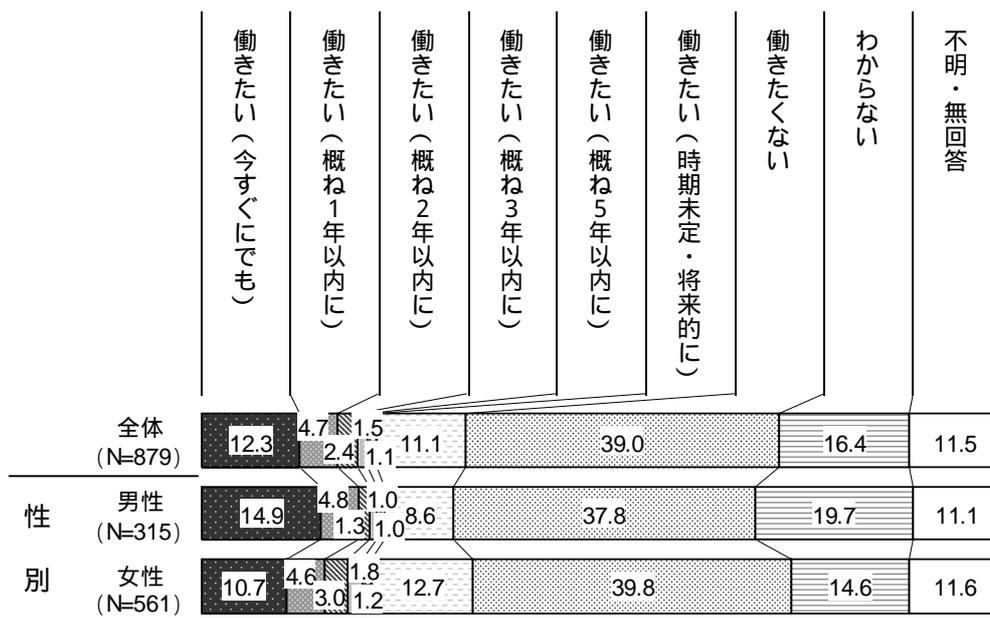
単位：N数（人） 選択肢の数値（%）

	全体（N数）	結婚のため	出産のため	育児のため	介護のため	職場の人間関係のため	配偶者の転勤のため	自分の健康上の理由から	家族の健康上の理由から	家族の理解や協力が得られないため	雇用整理のため	定年退職のため	会社の倒産のため	その他	不明・無回答
全体	670	17.6	11.0	6.7	5.4	5.2	2.1	18.4	4.5	2.8	7.0	35.4	2.7	7.2	3.1
男性	235	2.1	0.4	0.9	1.3	3.0	0.4	14.9	2.1	1.7	6.4	65.5	3.0	6.0	4.3
女性	432	26.2	16.9	10.0	7.6	6.5	3.0	20.4	5.8	3.5	7.2	18.5	2.3	7.9	2.5
男性 / 20歳代	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	16.7	66.7	-
30歳代	6	16.7	16.7	-	-	16.7	-	50.0	-	-	33.3	-	16.7	16.7	-
40歳代	8	-	-	-	-	12.5	-	37.5	-	12.5	37.5	-	-	-	12.5
50歳代	11	-	-	-	9.1	27.3	-	45.5	18.2	18.2	9.1	-	-	-	9.1
60歳代	87	2.3	-	-	1.1	2.3	-	13.8	1.1	-	5.7	71.3	4.6	3.4	2.3
70歳以上	116	1.7	-	1.7	0.9	-	0.9	10.3	1.7	0.9	1.7	78.4	0.9	5.2	5.2
女性 / 20歳代	21	33.3	38.1	-	-	9.5	-	23.8	9.5	-	4.8	-	-	4.8	-
30歳代	47	34.0	51.1	29.8	-	12.8	10.6	25.5	4.3	2.1	4.3	-	4.3	8.5	-
40歳代	34	50.0	14.7	5.9	5.9	8.8	2.9	14.7	11.8	5.9	8.8	-	2.9	5.9	-
50歳代	63	31.7	20.6	11.1	17.5	9.5	1.6	27.0	6.3	3.2	11.1	-	1.6	4.8	1.6
60歳代	143	21.7	9.8	6.3	8.4	6.3	2.1	21.0	5.6	4.2	10.5	25.9	2.1	7.0	4.2
70歳以上	109	16.5	8.3	8.3	5.5	0.9	2.8	14.7	4.6	3.7	2.8	36.7	2.8	12.8	2.8

(7) 今後の就労意向

問 19 . 今後、働きたいと思いますか。次の中から1つ選んで 印をつけてください。

問 19 今後の就労意向 【全体 / 性別】



単位：%

全体では、「働きたくない」と答えた人の割合は 39.0%、「働きたい」と答えた人の割合は 33.1%となっており、働きたくない人が働きたい人を上回っています。「働きたい」と答えた人のうち、「働きたい(今すぐにでも)」が 12.3%となっています。

性別でみると、「働きたい」、「働きたくない」と答えた人の割合は、ともに女性が男性を上回っています。

「働きたい(今すぐにでも)」と答えた人の割合は、男性(14.9%)が女性(10.7%)を上回っています。

『働きたい』は、本来の選択肢の「働きたい(今すぐにでも)」「働きたい(概ね1年以内に)」「働きたい(概ね2年以内に)」「働きたい(概ね3年以内に)」「働きたい(概ね5年以内に)」「働きたい(時期未定・将来的に)」の割合を合計したものです。以降のページも同様。

問 19 今後の就労意向 【性別・年代別】

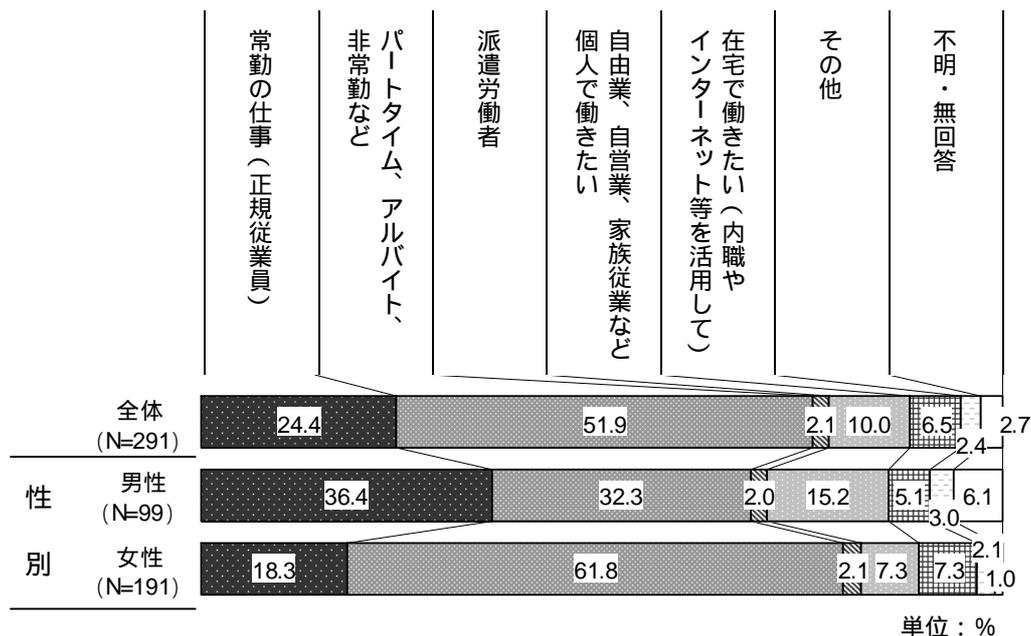
単位：N数（人） 選択肢の数値（%）

	全体（N数）	働きた ぐい にでも	働きた 1い 年以内に	働きた 2い 年以内に	働きた 3い 年以内に	働きた 5い 年以内に	働きた 期未 定・将 来的に	働きた く ない	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体	879	12.3	4.7	2.4	1.5	1.1	11.1	39.0	16.4	11.5
男性	315	14.9	4.8	1.3	1.0	1.0	8.6	37.8	19.7	11.1
女性	561	10.7	4.6	3.0	1.8	1.2	12.7	39.8	14.6	11.6
男性 / 20歳代	21	38.1	19.0	-	9.5	-	14.3	-	4.8	14.3
30歳代	6	83.3	-	-	16.7	-	-	-	-	-
40歳代	15	46.7	-	-	-	-	13.3	-	6.7	33.3
50歳代	15	13.3	20.0	-	-	-	33.3	13.3	13.3	6.7
60歳代	107	17.8	4.7	1.9	-	0.9	9.3	45.8	13.1	6.5
70歳以上	148	4.1	2.0	1.4	-	1.4	4.7	45.3	29.7	11.5
女性 / 20歳代	37	16.2	16.2	13.5	8.1	5.4	35.1	-	2.7	2.7
30歳代	55	25.5	10.9	12.7	7.3	3.6	29.1	7.3	3.6	-
40歳代	42	26.2	4.8	4.8	2.4	2.4	19.0	11.9	23.8	4.8
50歳代	77	11.7	5.2	1.3	-	-	18.2	33.8	22.1	7.8
60歳代	181	7.7	2.8	1.1	0.6	0.6	6.1	56.4	13.8	11.0
70歳以上	152	3.3	0.7	-	0.7	0.7	3.3	53.3	15.8	22.4

(8) 希望する就労形態

問 19 - 1 . どのような形で働きたいとお考えですか。次の中から、主なものを1つ選んで 印をつけてください。

問 19 - 1 希望する就労形態 【全体 / 性別】



全体では、「パートタイム、アルバイト、非常勤など」と答えた人の割合が 51.9%と最も高くなっています。

性別でみると、女性では「パートタイム、アルバイト、非常勤など」と答えた人の割合が 61.8%と高くなっています。

問 19 - 1 希望する就労形態 【性別・年代別】

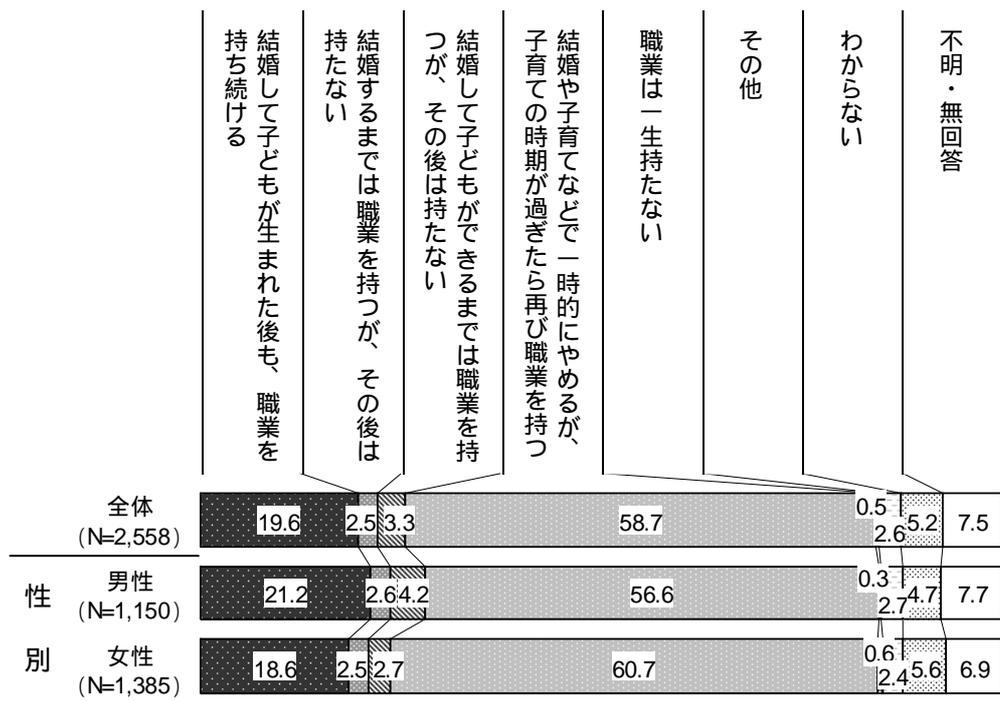
単位：N数（人） 選択肢の数値（%）

	全体（N数）	常勤の仕事 （正規従業員）	パートタイム、 非常勤など アルバイト	派遣労働者	自由業、自営業、 個人で働きたい 家族従業員など	在宅で働きたい （内職やインターネット 活用して）	その他	不明・無回答
全体	291	24.4	51.9	2.1	10.0	6.5	2.4	2.7
男性	99	36.4	32.3	2.0	15.2	5.1	3.0	6.1
女性	191	18.3	61.8	2.1	7.3	7.3	2.1	1.0
男性 / 20歳代	17	82.4	5.9	5.9	-	-	-	5.9
30歳代	6	83.3	16.7	-	-	-	-	-
40歳代	9	66.7	11.1	-	22.2	-	-	-
50歳代	10	40.0	30.0	-	20.0	-	-	10.0
60歳代	37	18.9	48.6	-	13.5	13.5	2.7	2.7
70歳以上	20	-	40.0	5.0	30.0	-	10.0	15.0
女性 / 20歳代	35	45.7	45.7	-	5.7	-	-	2.9
30歳代	49	20.4	61.2	2.0	6.1	10.2	-	-
40歳代	25	32.0	60.0	-	8.0	-	-	-
50歳代	28	-	82.1	-	7.1	10.7	-	-
60歳代	34	2.9	67.6	8.8	-	11.8	5.9	2.9
70歳以上	13	-	38.5	-	38.5	7.7	15.4	-

(9) 女性の職業へのかかり方について

問 20 . 女性の職業へのかかり方について、あなたはどのような形が最も望ましいと思いますか。あなたの考えに近いものを、次の中から1つ選んで 印をつけてください。

問 20 女性の職業へのかかり方について 【全体 / 性別】

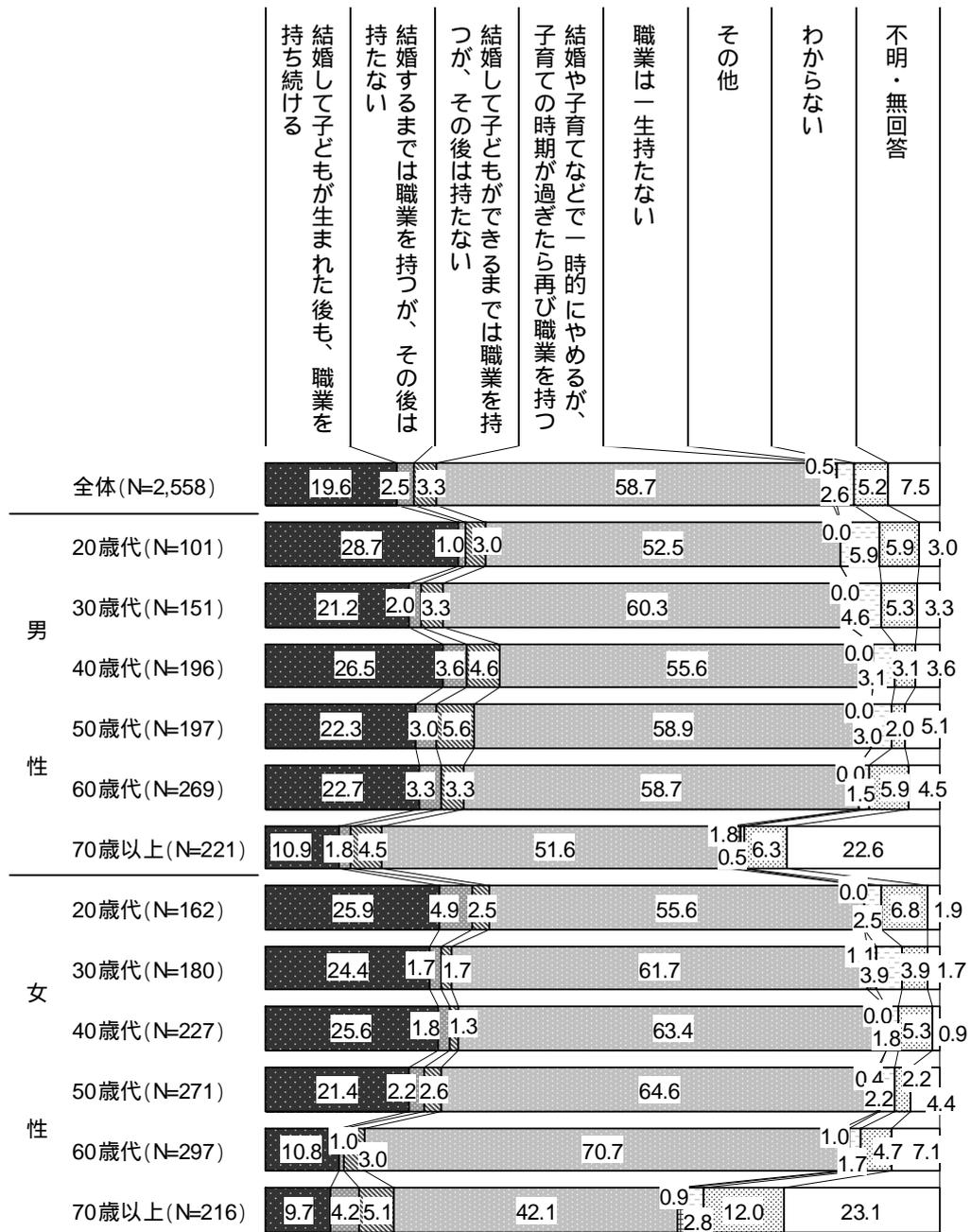


単位：%

全体では、「結婚や子育てなどで一時的にやめるが、子育ての時期が過ぎたら再び職業を持つ」と答えた人の割合が58.7%と、他の選択肢に比べ高い結果となっています。

性別でみると、「結婚や子育てなどで一時的にやめるが、子育ての時期が過ぎたら再び職業を持つ」と答えた人の割合は、女性（60.7%）が男性（56.6%）を上回っています。

問 20 女性の職業へのかかり方について 【性別・年代別】

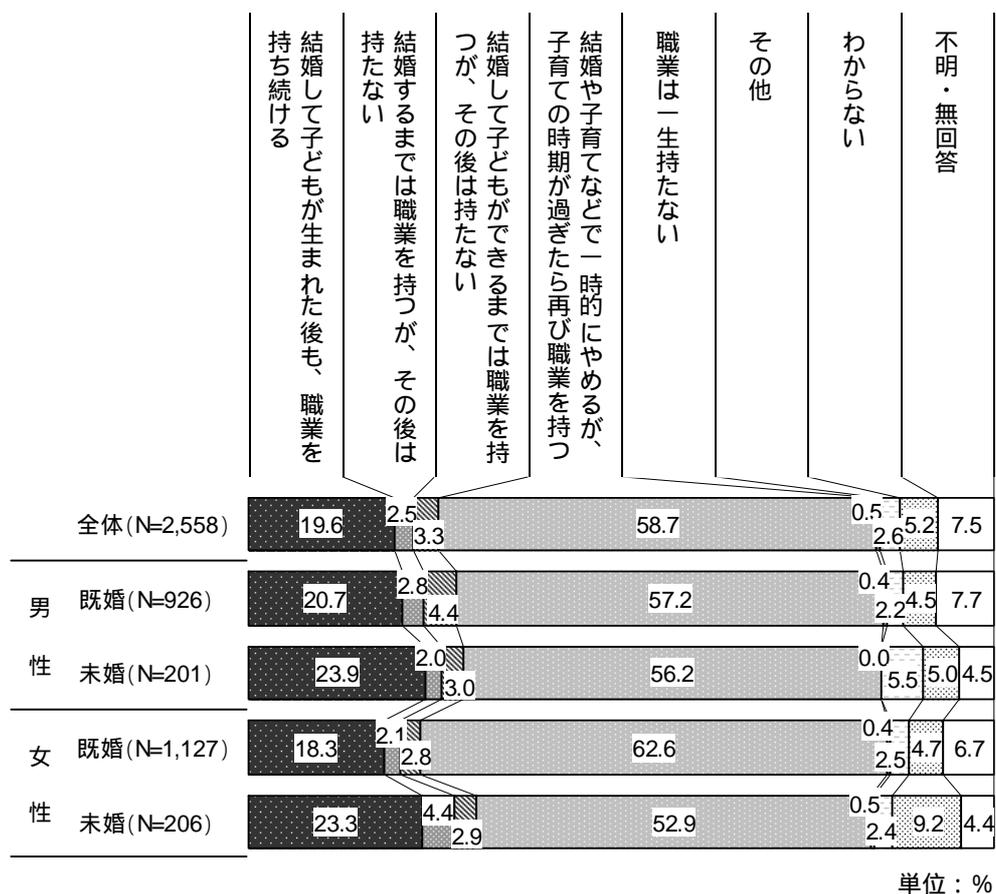


単位：%

性別・年代別で見ると、男女ともにすべての年代で「結婚や子育てなどで一時的にやめるが、子育ての時期が過ぎたら再び職業を持つ」と答えた人の割合が最も高くなっています。

「結婚して子どもが生まれた後も、職業をもち続ける」と答えた人の割合は、男性では40歳代（26.5%）、女性では20歳代（25.9%）が高くなっています。

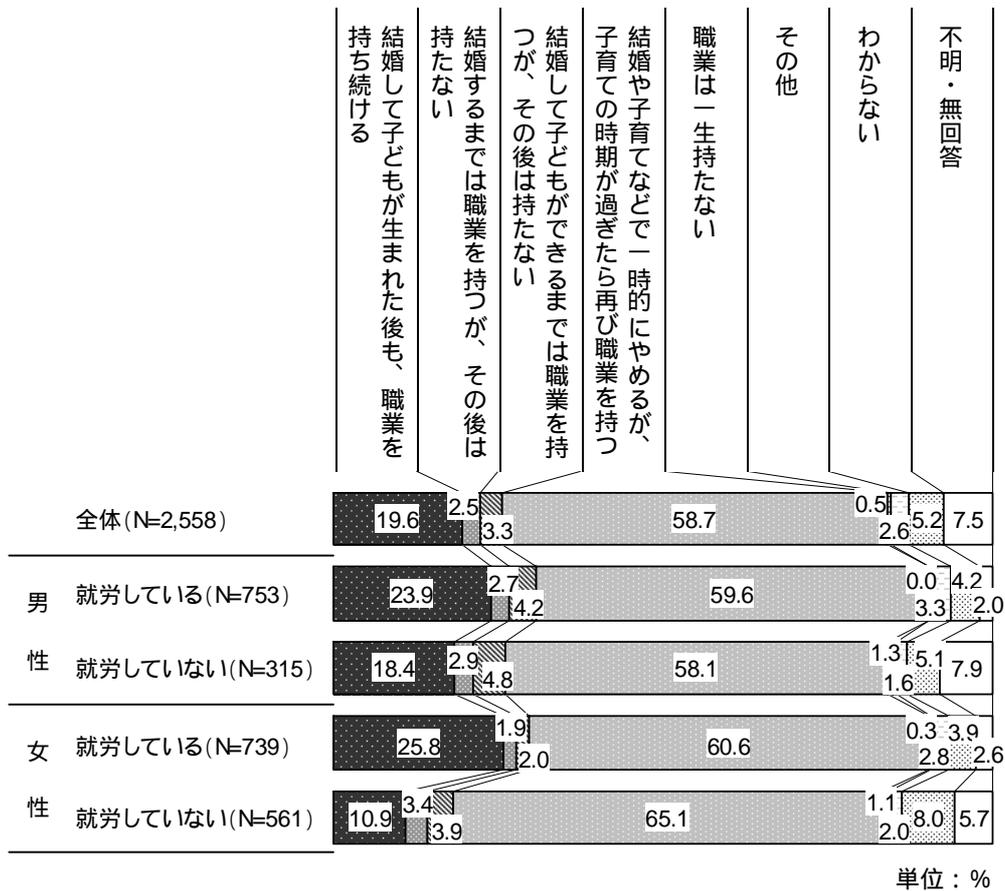
問 20 女性の職業へのかかり方について 【性別・婚姻状況別】



性別・婚姻状況別で見ると、「結婚や子育てなどで一時的にやめるが、子育ての時期が過ぎたら再び職業を持つ」と答えた人の割合は、女性の既婚者（62.6%）が最も高くなっています。

「結婚して子どもが生まれた後も、職業をもち続ける」と答えた人の割合は、男女ともに未婚者がやや高い結果となっています。

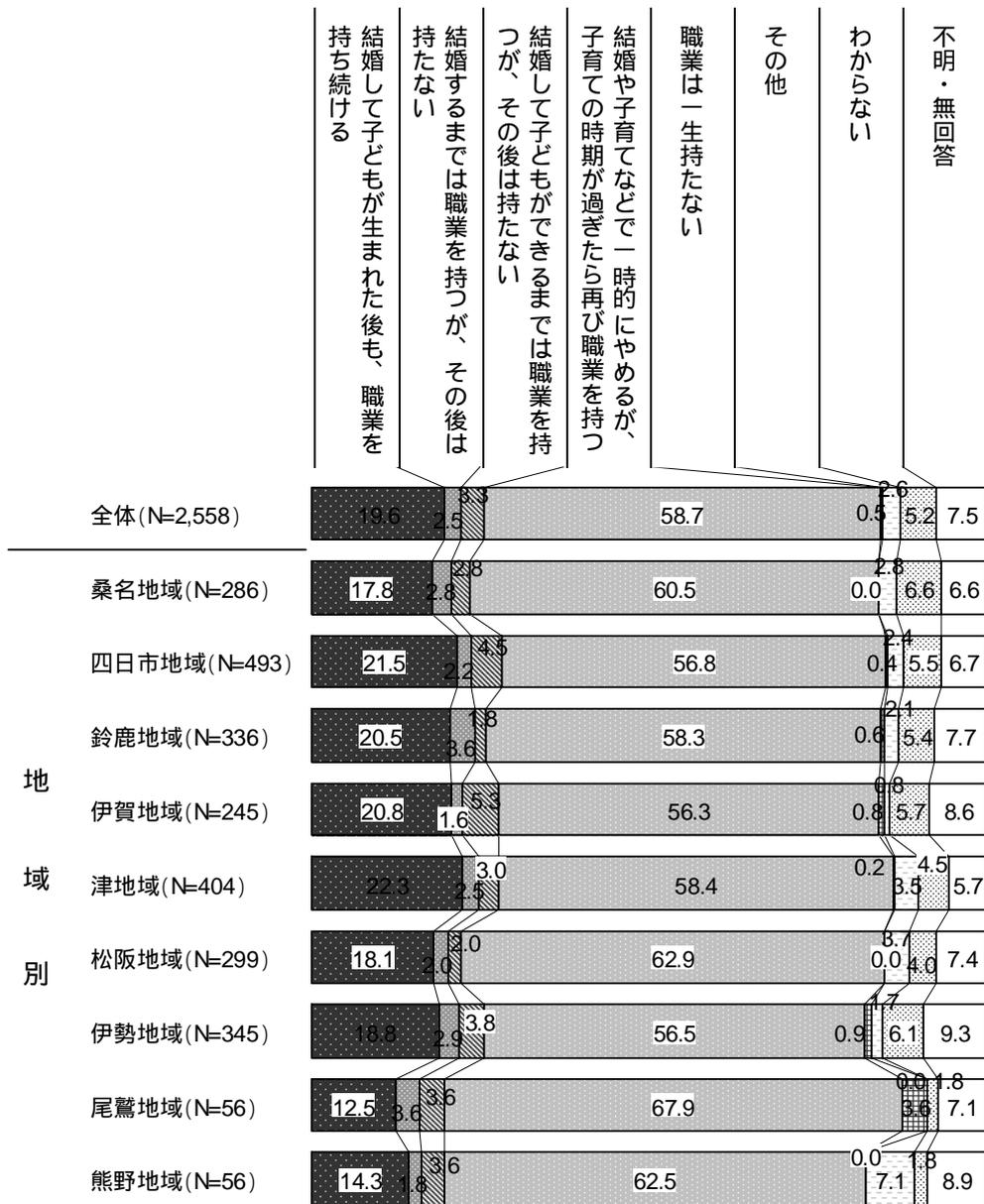
問 20 女性の職業へのかかり方について 【性別・就労状況別】



性別・就労状況別で見ると、「結婚や子育てなどで一時的にやめるが、子育ての時期が過ぎたら再び職業を持つ」と答えた人の割合は、男女ともに就労状況にかかわらず高くなっています。

「結婚して子どもが生まれた後も、職業を持ち続ける」と答えた人の割合は、女性の就労している（25.8%）が最も高く、女性の就労していない（10.9%）が最も低くなっています。

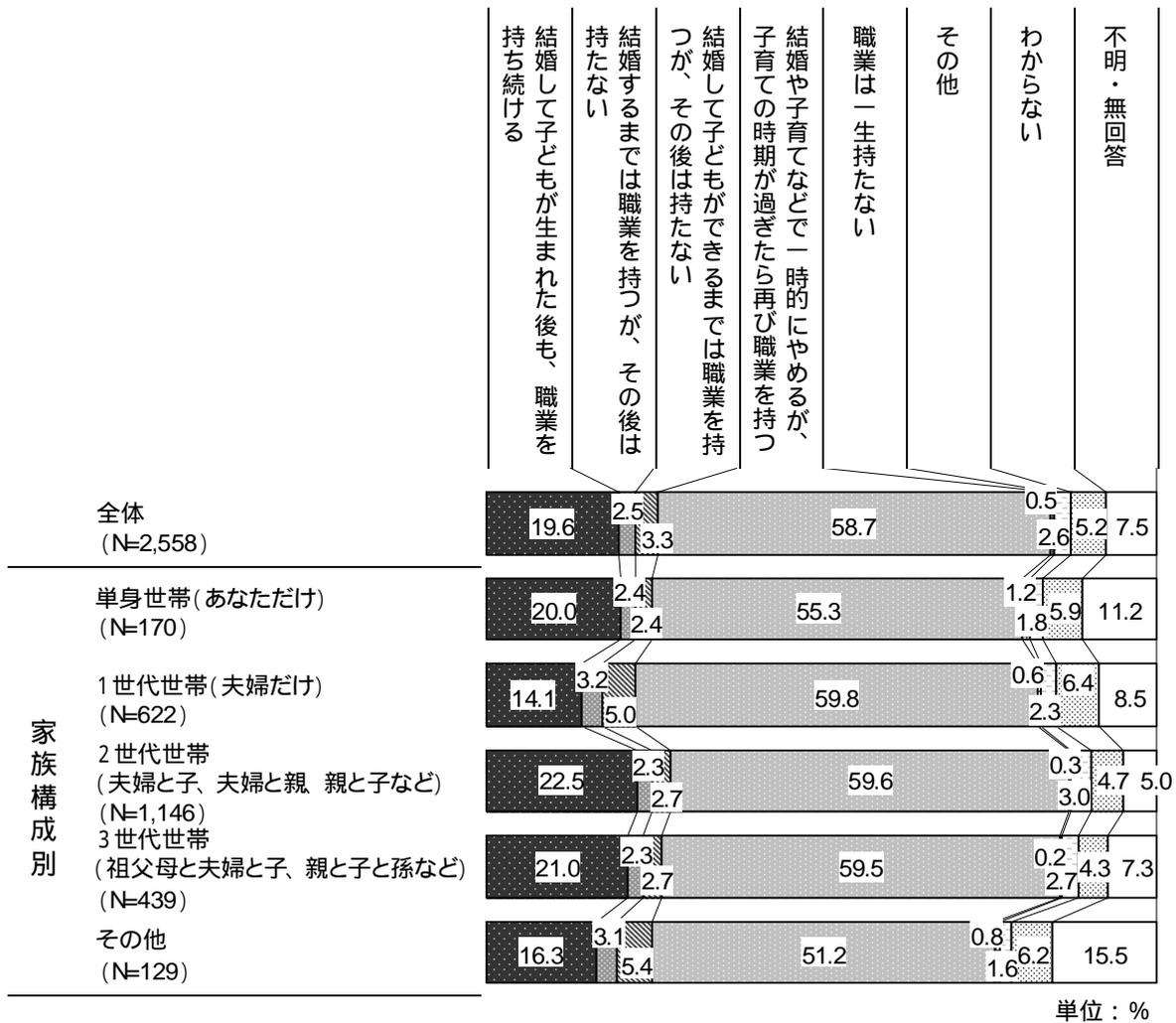
問 20 女性の職業へのかかり方について 【地域別】



単位：%

地域別でみると、「結婚して子どもが生まれた後も、職業を継続する」と答えた人の割合は、津地域（22.3%）が最も高くなっています。

問 20 女性の職業へのかかわり方について 【家族構成別】

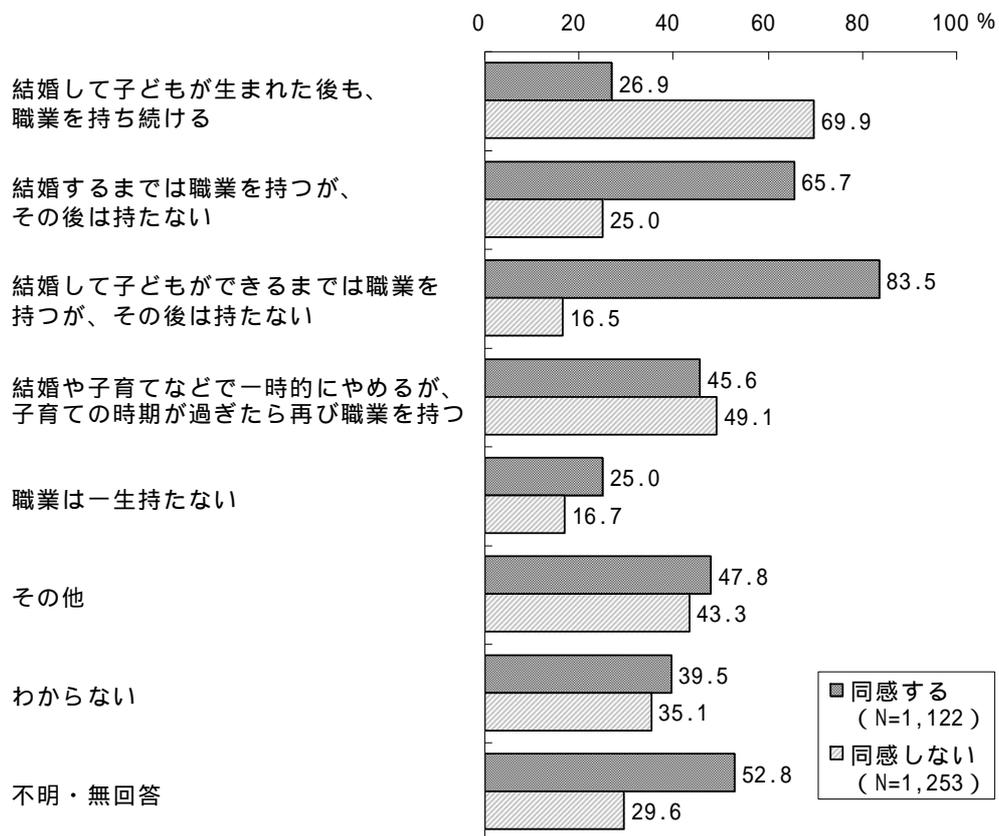


家族構成別でみると、「結婚や子育てなどで一時的にやめるが、子育ての時期が過ぎたら再び職業を持つ」と答えた人の割合は、1世代世帯(夫婦だけ)(59.8%)が最も高くなっています。

「結婚して子どもが生まれた後も、職業をもち続ける」と答えた人の割合は、2世代世帯(夫婦と子、夫婦と親、親と子など)(22.5%)が最も高くなっています。

問 20 女性の職業へのかかわり方について

【「男は仕事、女は家庭」という考え方の結果との比較】



「男は仕事、女は家庭」という考え方の結果との比較をすると、「結婚して子どもができるまでは職業を持つが、その後は持たない」では「同感する」が 83.5%と高く、「同感しない」(16.5%)より 67.0ポイント高くなっています。

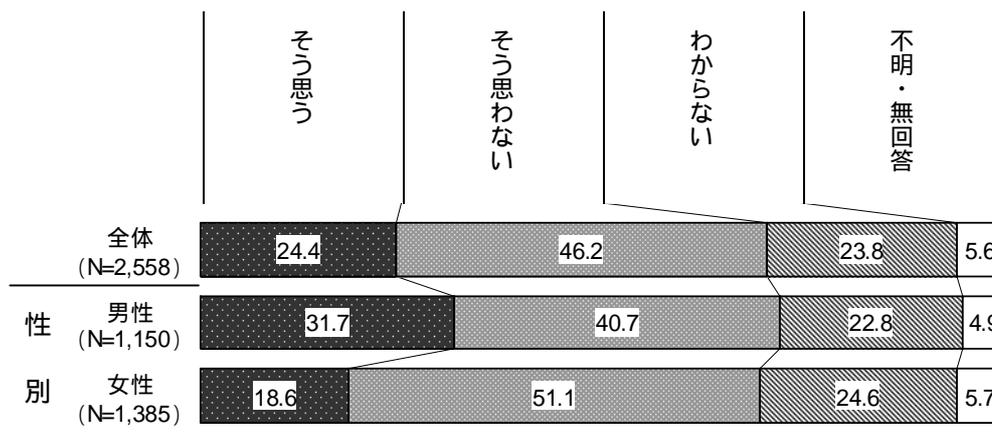
「結婚するまでは職業を持つが、その後は持たない」では「同感する」が 65.7%と高く、「同感しない」(25.0%)より 40.7ポイント高くなっています。

「結婚して子どもが生まれた後も、職業を持ち続ける」では「同感しない」が 69.9%と高く、「同感する」(26.9%)より 43.0ポイント高くなっています。

(10) 現在の女性の働きやすさについて

問 21 . あなたは、現在の女性は働きやすい状況にあると思いますか。次の中から1つ選んで印をつけてください。

問 21 現在の女性の働きやすさについて 【全体 / 性別】

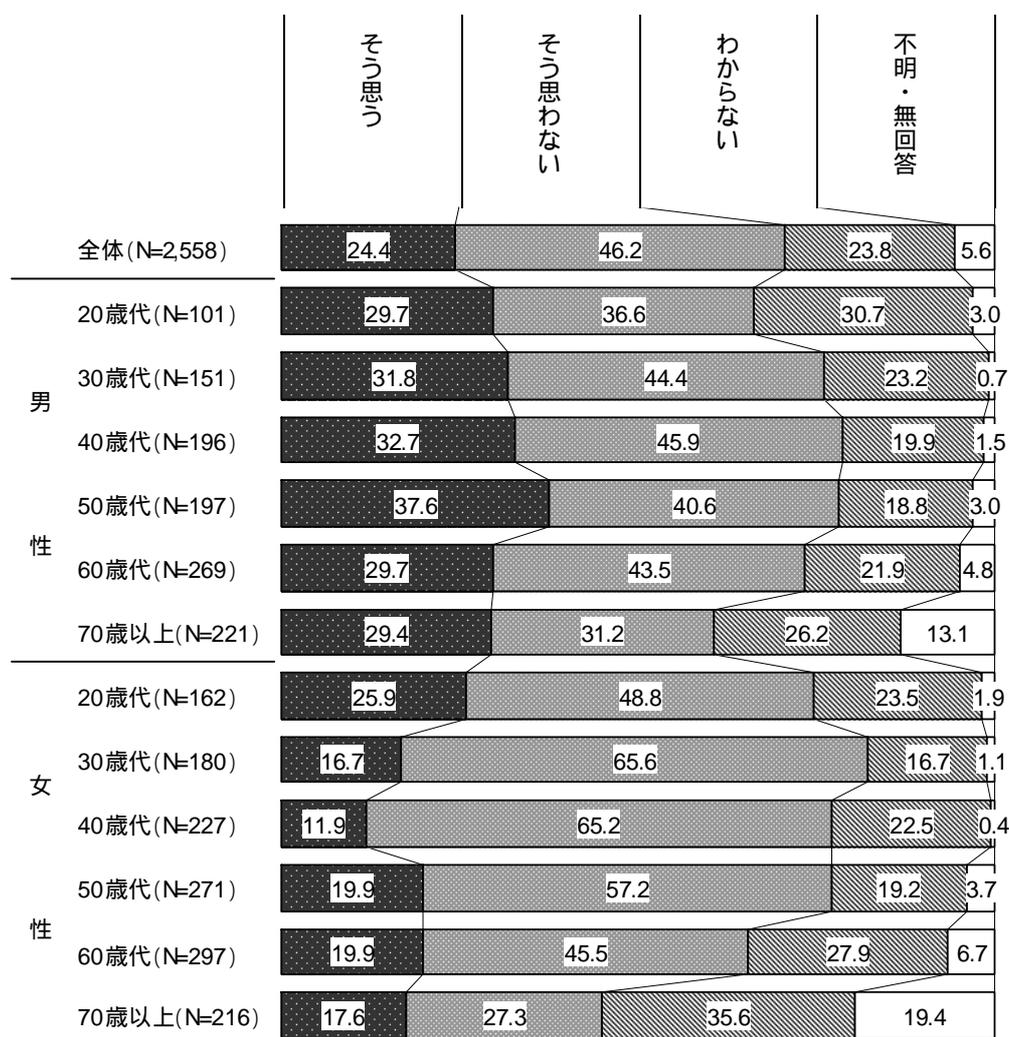


単位：%

全体では、「そう思う」と答えた人の割合は 24.4%、「そう思わない」と答えた人の割合は 46.2%となっています。

性別で見ると、「そう思う」と答えた人の割合は、男性（31.7%）が女性（18.6%）を 13.1 ポイント上回っています。「そう思わない」と答えた人の割合は、女性（51.1%）が男性（40.7%）を 10.4 ポイント上回っています。

問 21 現在の女性の働きやすさについて 【性別・年代別】

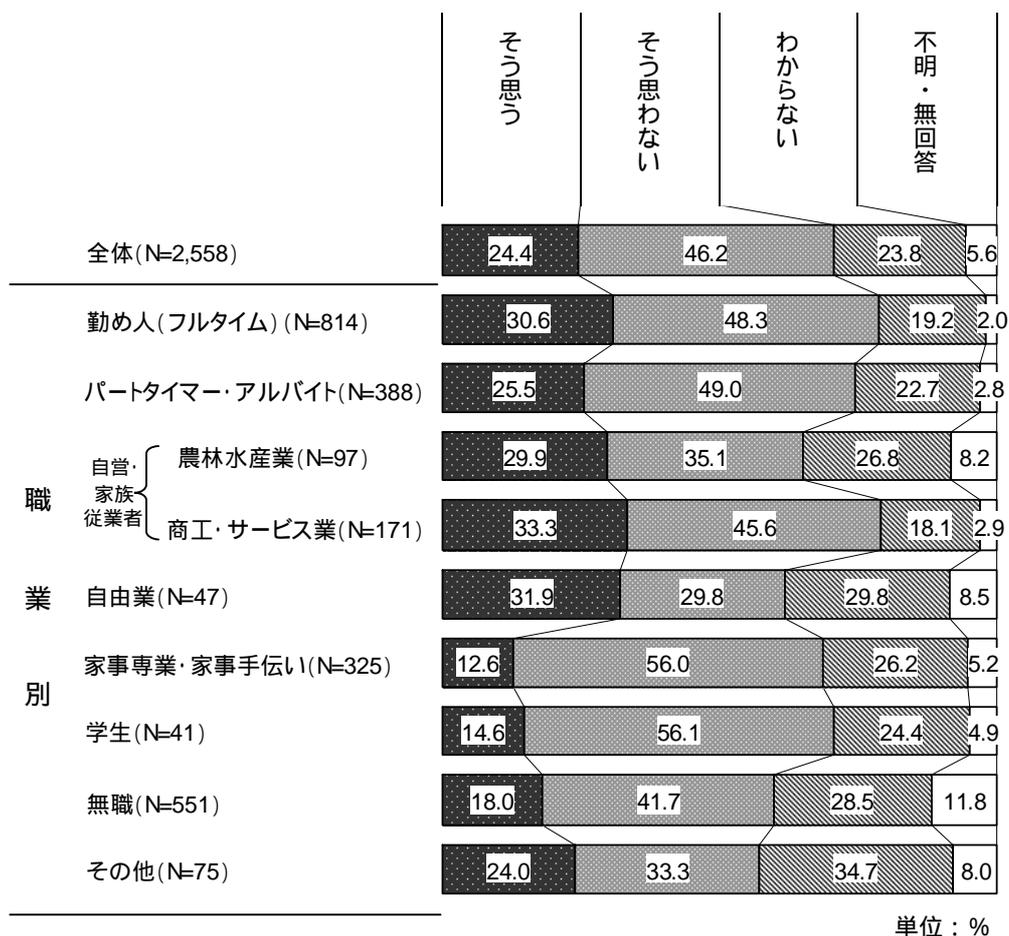


単位：%

性別・年代別で見ると、「そう思う」と答えた人の割合は、男性の50歳代（37.6%）が最も高くなっています。

「そう思わない」と答えた人の割合は、女性の30歳代（65.6%）が最も高く、女性の40歳代（65.2%）が続いています。

問 21 現在の女性の働きやすさについて 【職業別】

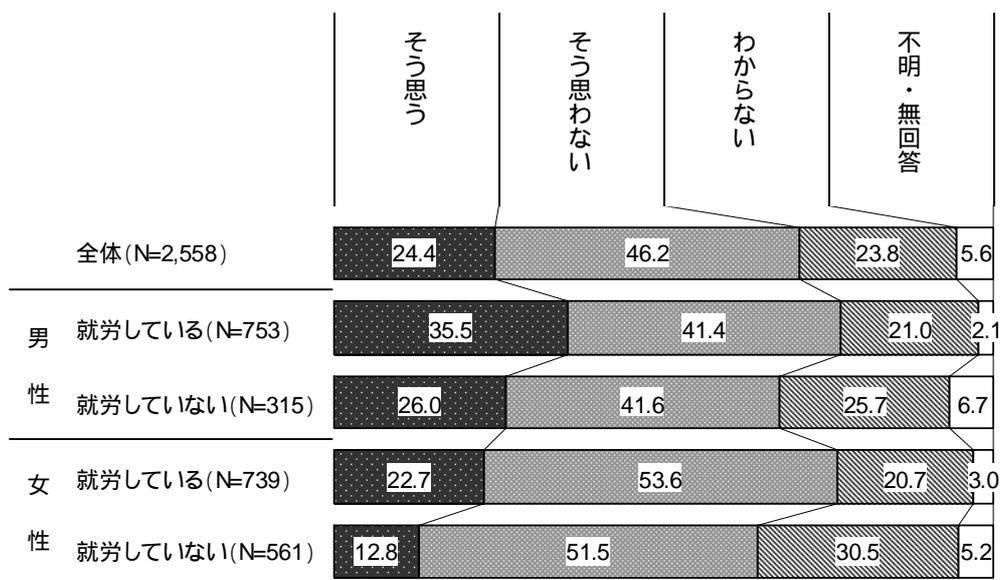


職業別でみると、「そう思う」と答えた人の割合は、商工・サービス業（33.3%）が最も高くなっています。

「そう思わない」と答えた人の割合は、家事専業・家事手伝い（56.0%）が5割を超え、高くなっています。

自由業、学生、その他は件数が少ないため、分析対象から除いています。

問 21 現在の女性の働きやすさについて 【性別・就労状況別】



単位：%

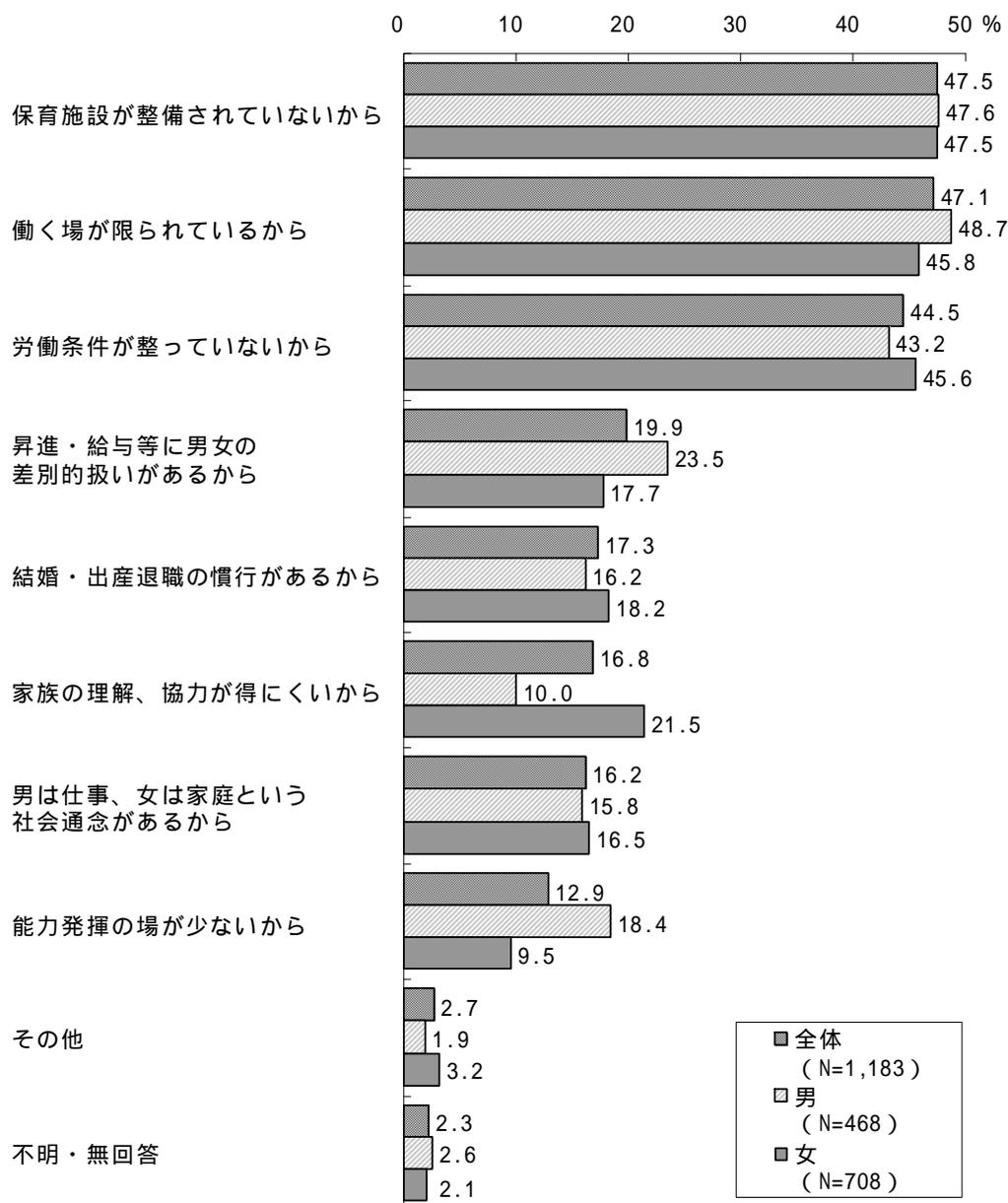
性別・就労状況別でみると、「そう思う」と答えた人の割合は、男性の就労している（35.5%）が最も高くなっています。

「そう思わない」と答えた人の割合は、女性の就労している（53.6%）が最も高くなっています。

(11) 女性が働きやすいと思わない理由

問 21 - 1 .そう思わない理由は何ですか。次の中から3つ以内で選んで 印をつけてください。

問 21 - 1 女性が働きやすいと思わない理由 【全体 / 性別】



全体では、「保育施設が整備されていないから」と答えた人の割合が 47.5%と最も高く、次いで「働く場が限られているから」と答えた人の割合が 47.1%、「労働条件が整っていないから」と答えた人の割合が 44.5%と続いています。

性別でみると、「家族の理解、協力が得にくいから」と答えた人の割合は、女性(21.5%)が男性(10.0%)を 11.5ポイント上回っています。

「能力発揮の場が少ないから」と答えた人の割合は、男性(18.4%)が女性(9.5%)を 8.9ポイント上回っています。

問 21 - 1 女性が働きやすいと思わない理由 【性別・年代別・就労状況別・職業別】

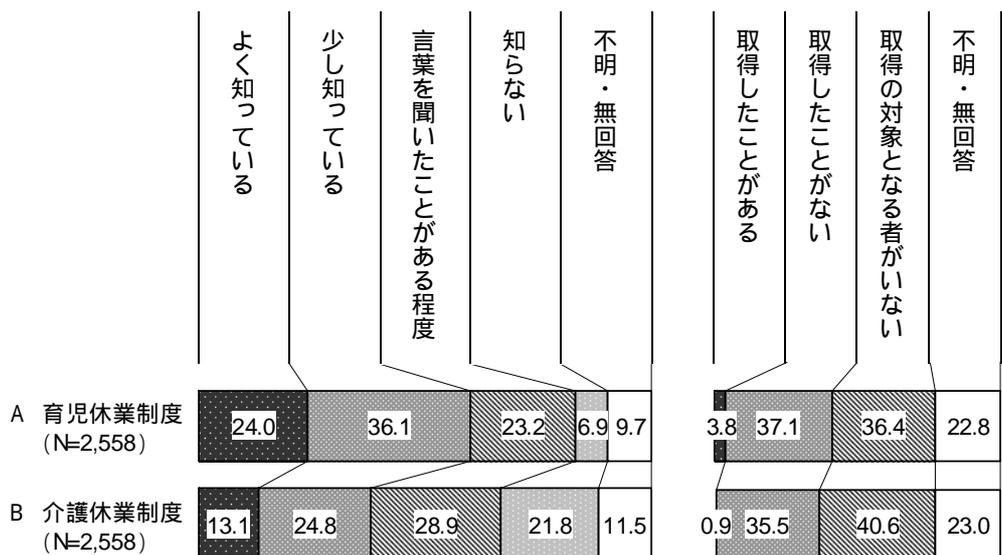
単位：N数（人） 選択肢の数値（％）

	全体 (N数)	働く から 限られて	能力 発揮の 場が 少ない	労働 条件が 整って いない	保育 施設が 整備さ れてい ない	扱われ ない差 別的な 昇進・ 給与等	慣行が あるか ら	結婚 が、出 産退職 の	家庭と いう社 会は	男は事 務、女 は	得にく い理解 、協力 が	その他	不明・ 無回答
全体	1,183	47.1	12.9	44.5	47.5	19.9	17.3	16.2	16.8	2.7	2.3		
男性	468	48.7	18.4	43.2	47.6	23.5	16.2	15.8	10.0	1.9	2.6		
女性	708	45.8	9.5	45.6	47.5	17.7	18.2	16.5	21.5	3.2	2.1		
男性 / 20歳代	37	51.4	13.5	40.5	40.5	21.6	27.0	21.6	21.6	2.7	-		
30歳代	67	49.3	14.9	43.3	55.2	16.4	22.4	20.9	7.5	3.0	3.0		
40歳代	90	48.9	18.9	45.6	52.2	22.2	18.9	8.9	8.9	1.1	3.3		
50歳代	80	52.5	18.8	46.3	52.5	31.3	16.3	16.3	8.8	1.3	2.5		
60歳代	117	43.6	18.8	40.2	46.2	27.4	10.3	20.5	10.3	1.7	3.4		
70歳以上	69	52.2	20.3	42.0	34.8	18.8	13.0	8.7	8.7	2.9	1.4		
女性 / 20歳代	79	36.7	5.1	38.0	57.0	13.9	40.5	21.5	6.3	3.8	-		
30歳代	118	41.5	7.6	46.6	55.9	14.4	25.4	15.3	26.3	5.9	3.4		
40歳代	148	46.6	9.5	53.4	48.0	21.6	16.2	15.5	31.1	2.0	0.7		
50歳代	155	46.5	12.3	51.0	45.2	18.1	11.0	16.1	23.2	3.9	3.2		
60歳代	135	54.1	10.4	39.3	41.5	20.0	12.6	14.8	17.0	2.2	1.5		
70歳以上	59	44.1	6.8	39.0	30.5	11.9	13.6	23.7	11.9	1.7	5.1		
男性 / 就労している	312	50.0	17.3	45.2	51.3	22.4	18.9	16.3	10.6	1.6	2.6		
就労していない	131	45.0	21.4	42.0	43.5	25.2	7.6	14.5	10.7	1.5	0.8		
女性 / 就労している	396	44.9	8.1	51.5	50.5	17.7	18.7	16.4	23.5	4.3	1.8		
就労していない	289	47.4	11.4	38.4	43.9	17.3	17.6	16.3	19.7	2.1	2.1		
勤め人（フルタイム）	393	44.8	13.5	51.9	53.7	22.9	18.3	15.3	13.2	3.1	2.8		
パートタイマー・ アルバイト	190	49.5	6.3	47.4	47.4	16.8	13.7	16.8	26.3	2.6	1.1		
農林水産業 （自営・家族従業者）	34	47.1	23.5	29.4	26.5	20.6	20.6	11.8	20.6	5.9	5.9		
商工・サービス業 （自営・家族従業者）	78	52.6	16.7	32.1	50.0	20.5	25.6	21.8	21.8	3.8	-		
自由業	14	50.0	14.3	57.1	35.7	7.1	28.6	14.3	7.1	14.3	7.1		
家事専業・家事手伝い	182	48.4	15.4	41.2	46.2	18.1	17.0	15.4	23.6	1.1	-		
学生	23	30.4	4.3	34.8	60.9	13.0	34.8	21.7	26.1	8.7	-		
無職	230	49.1	13.9	39.6	40.9	20.4	12.2	15.7	8.3	1.3	3.0		
その他	25	40.0	16.0	48.0	32.0	24.0	28.0	20.0	4.0	4.0	12.0		

(12) 育児・介護休業制度の認知・取得状況

問 22 . あなたは、次の制度の内容についてご存知ですか。A、Bのそれぞれの項目について認知状況、取得状況を1つずつ選び 印をつけてください。

問 22 育児・介護休業制度の認知・取得状況比較 【全体】



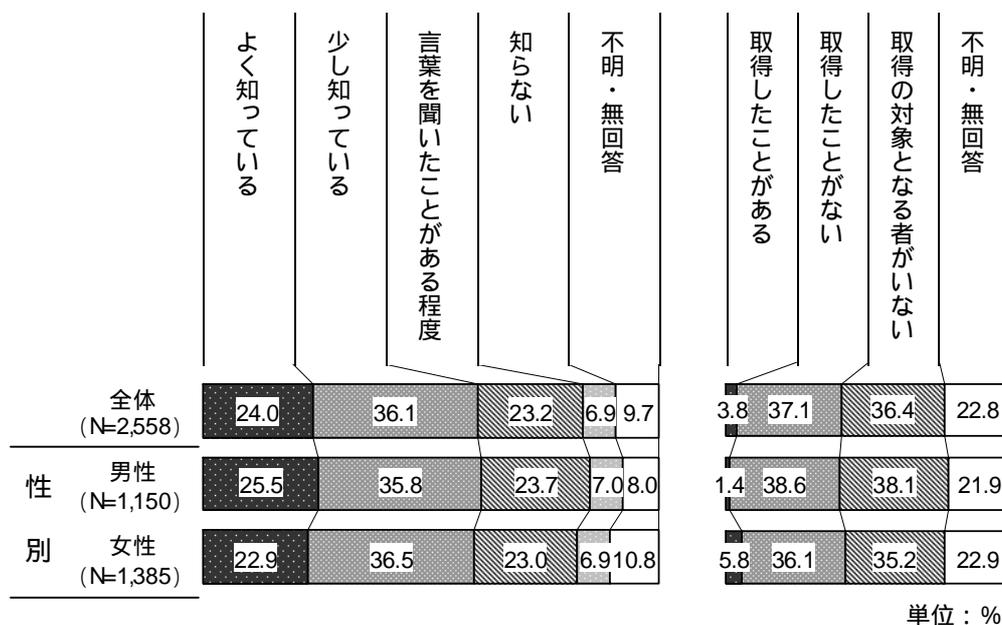
単位：%

育児休業制度と介護休業制度を比較すると、認知状況では『知っている』と答えた人の割合は「A 育児休業制度」が60.1%、「B 介護休業制度」が37.9%となっており、育児休業制度が上回っています。

取得状況では、「取得したことがある」と答えた人の割合は「A 育児休業制度」が3.8%、「B 介護休業制度」が0.9%となっています。

『知っている』は、本来の選択肢の「よく知っている」と「少し知っている」の割合を合計したものです。以降のページも同様。

問 22 育児・介護休業制度の認知・取得状況 A 育児休業制度 【全体／性別】



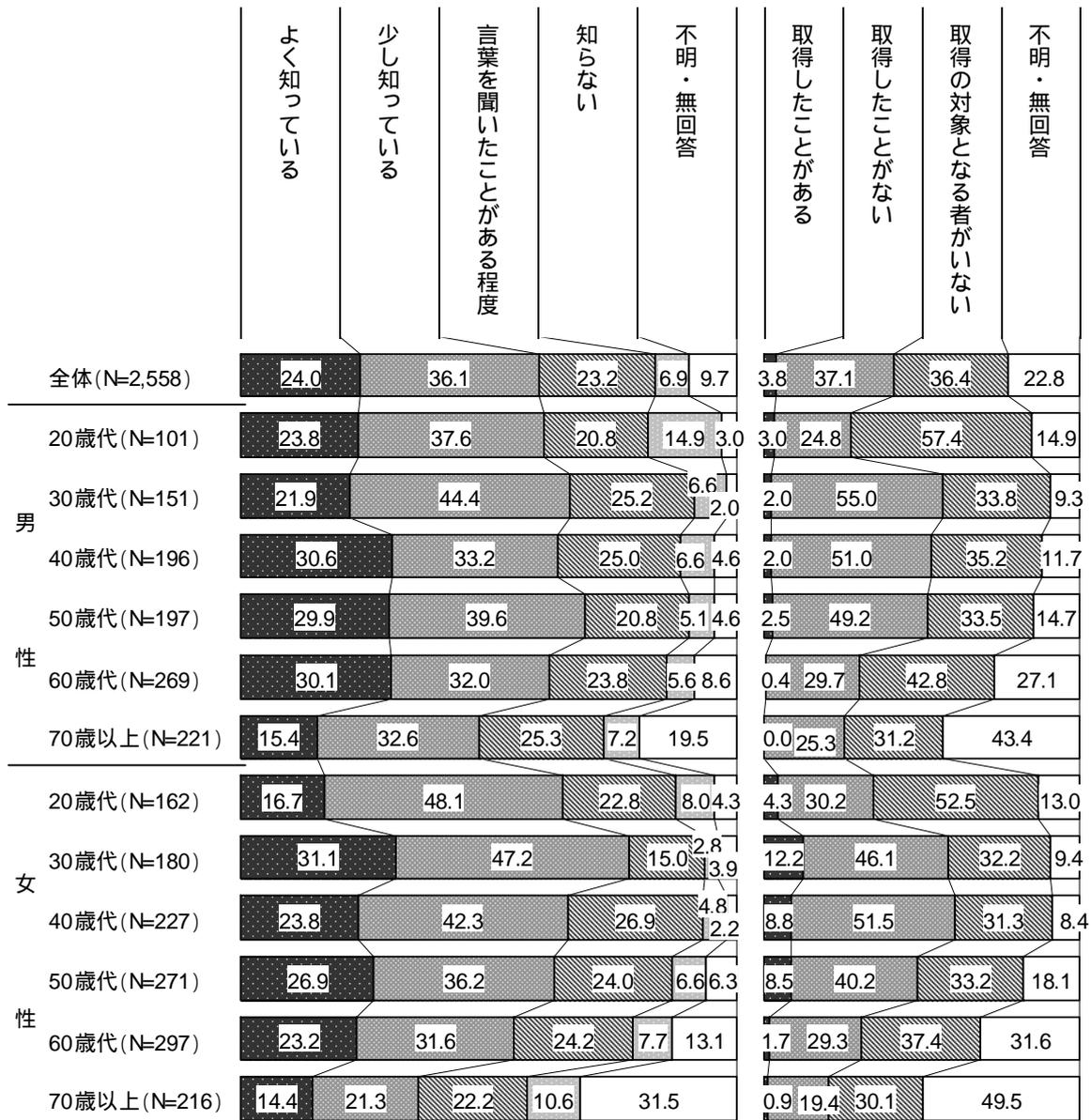
全体の認知状況では、『知っている』と答えた人の割合は60.1%と、6割を超える結果となっています。

全体の取得状況では、「取得したことがある」と答えた人の割合は3.8%となっています。

認知状況について性別でみると、『知っている』と答えた人の割合は、男性(61.3%)が女性(59.4%)を上回っています。

取得状況について性別でみると、「取得したことがある」と答えた人の割合は、女性(5.8%)が男性(1.4%)を上回っています。

問 22 育児・介護休業制度の認知・取得状況 A 育児休業制度 【性別・年代別】

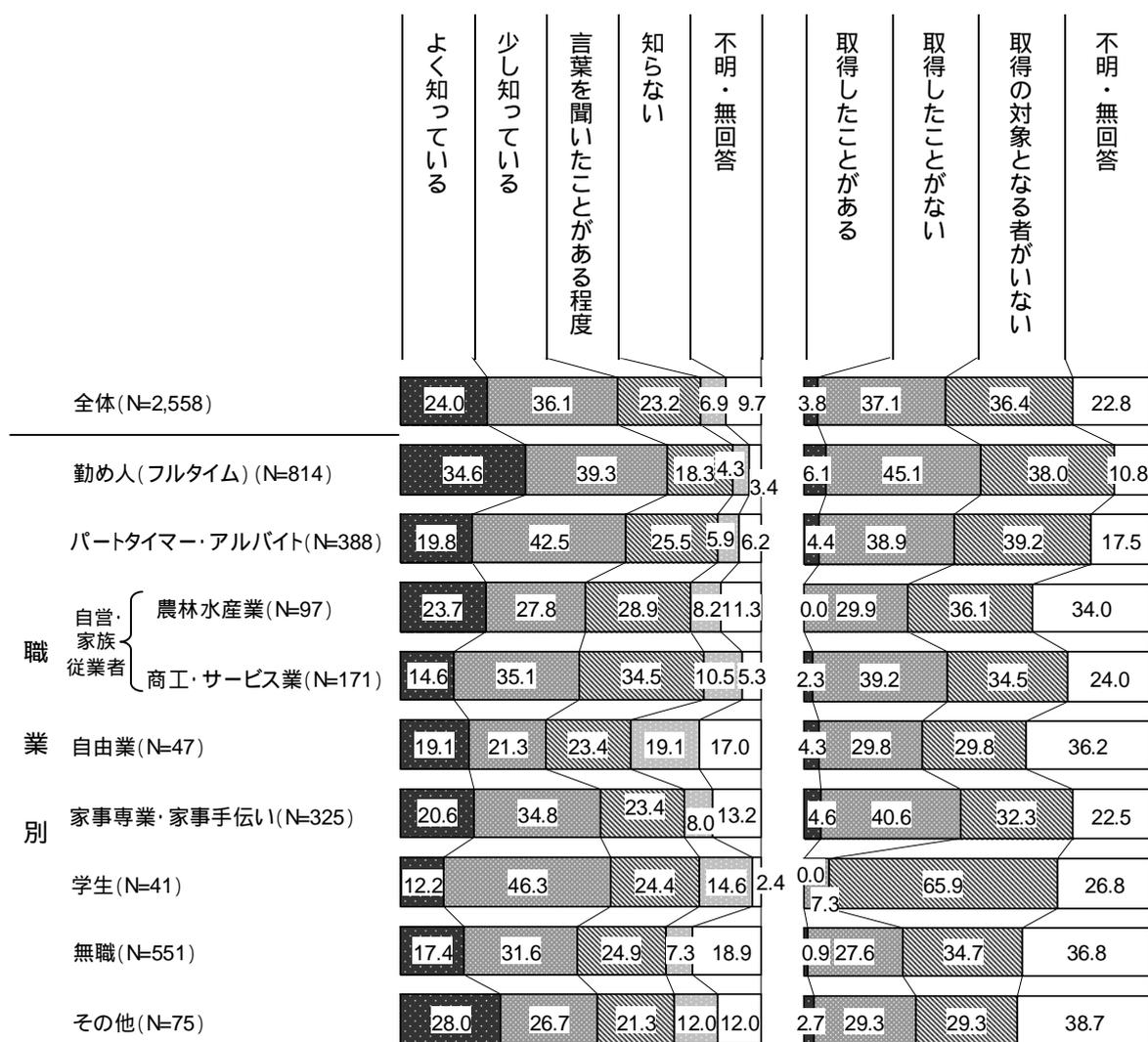


単位：%

認知状況について性別・年代別でみると、『知っている』と答えた人の割合は、女性の30歳代（78.3%）、男性の50歳代（69.5%）が高くなっています。

取得状況について性別・年代別でみると、「取得したことがある」と答えた人の割合は、女性の30歳代（12.2%）が最も高くなっています。

問 22 育児・介護休業制度の認知・取得状況 A 育児休業制度 【職業別】



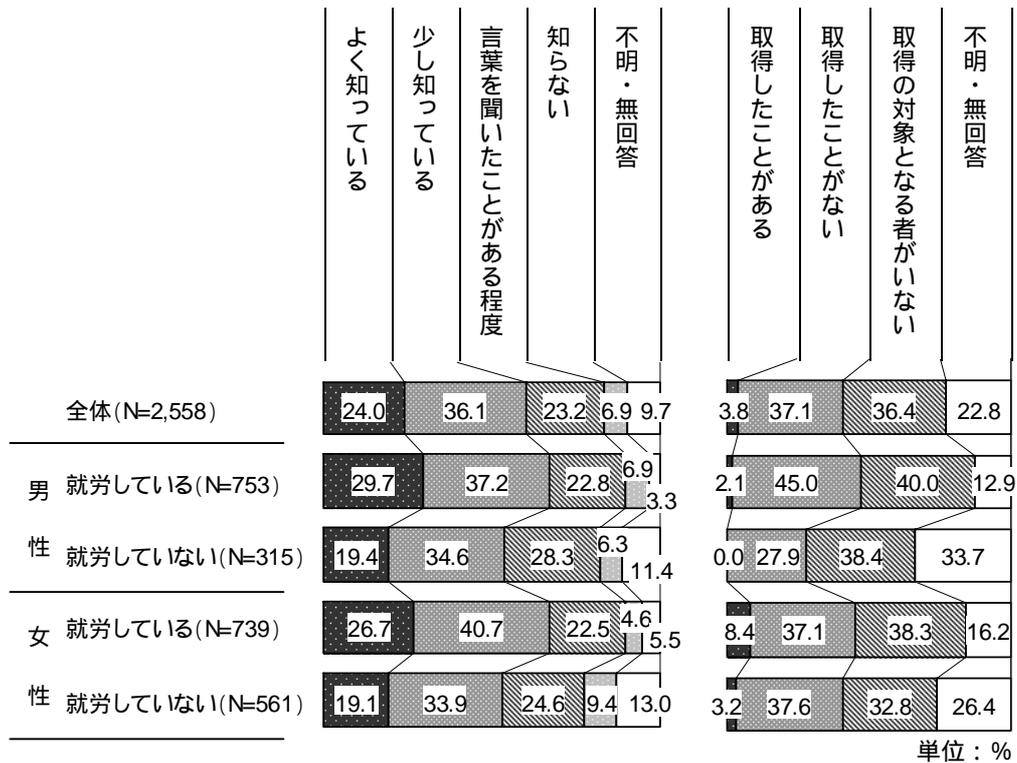
単位：%

認知状況について職業別でみると、『知っている』と答えた人の割合は、勤め人(フルタイム) (73.9%)が最も高くなっています。また、パートタイマー・アルバイト(62.3%)、家事専業・家事手伝い(55.4%)が5割以上と高くなっています。

取得状況について職業別でみると、勤め人(フルタイム)(6.1%)が最も高い結果となっていますが、すべてにおいて1割以下となっています。

自由業、学生、その他は件数が少ないため、分析対象から除いています。

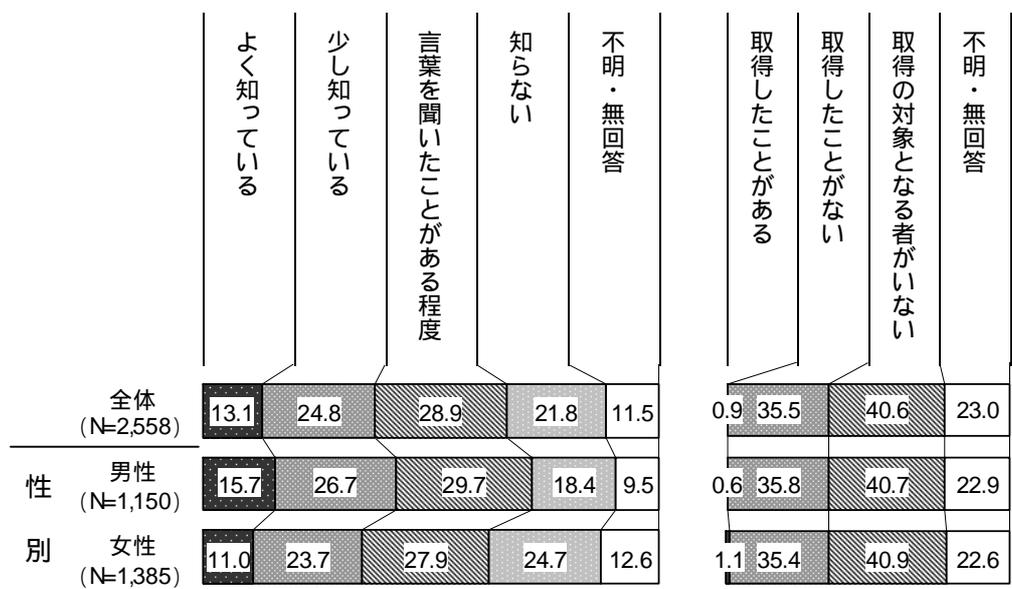
問 22 育児・介護休業制度の認知・取得状況 A 育児休業制度 【性別・就労状況別】



認知状況について性別・就労状況別でみると、『知っている』と答えた人の割合は、男女ともに就労している人が高くなっています。

取得状況について性別・就労状況別でみると、「取得したことがある」と答えた人の割合は、女性の就労している（8.4%）が最も高くなっています。

問 22 育児・介護休業制度の認知・取得状況 B 介護休業制度 【全体／性別】



単位：％

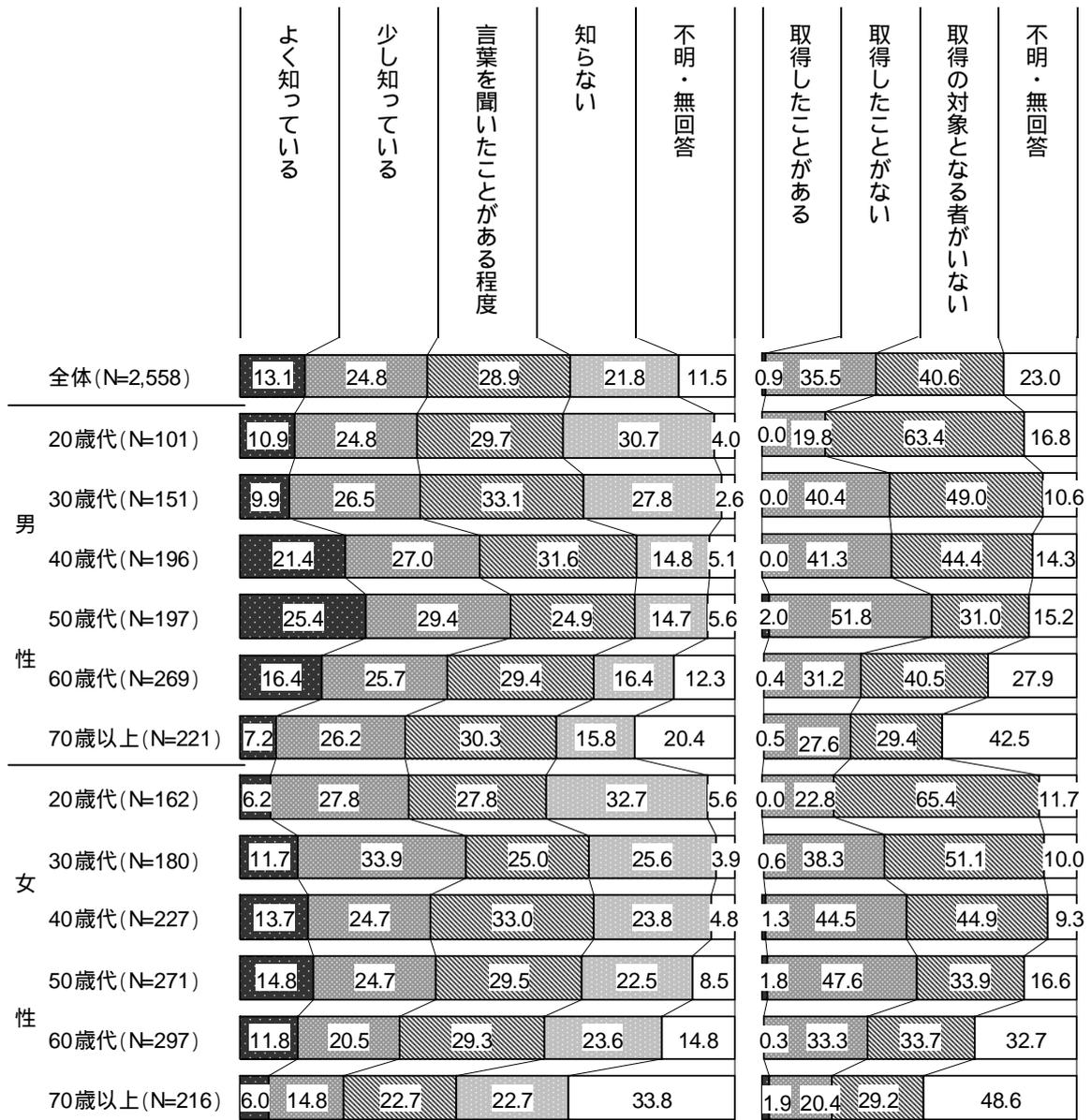
全体の認知状況では、『知っている』と答えた人の割合は、37.9%となっています。

全体の取得状況では、「取得したことがある」と答えた人の割合は、0.9%と非常に低くなっています。

認知状況について性別で見ると、『知っている』と答えた人の割合は、男性(42.4%)が女性(34.7%)を7.7ポイント上回っています。

取得状況について性別で見ると、「取得したことがある」と答えた人の割合は、女性(1.1%)、男性(0.6%)ともに低くなっています。

問 22 育児・介護休業制度の認知・取得状況 B 介護休業制度 【性別・年代別】



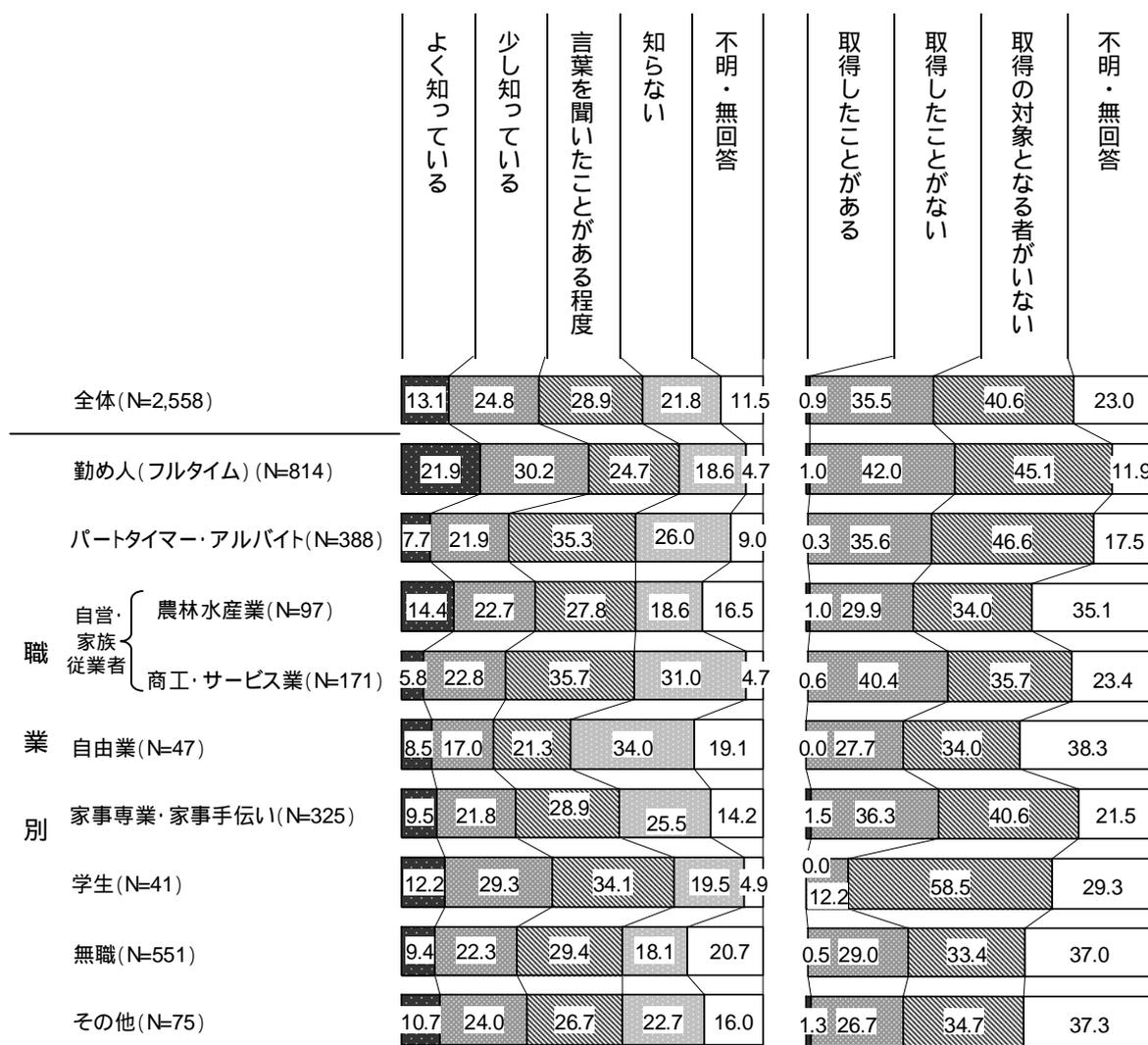
単位：%

認知状況について性別・年代別でみると、『知っている』と答えた人の割合は、男性の40歳代（48.4%）と50歳代（54.8%）、女性の30歳代（45.6%）が高くなっています。

取得状況について性別・年代別でみると、男女のどの年代も、「取得したことがない」が「取得したことがある」を大きく上回っています。

また、「取得したことがある」と答えた人の割合は、男性の50歳代（2.0%）が最も高くなっています。

問 22 育児・介護休業制度の認知・取得状況 B 介護休業制度 【職業別】



単位：%

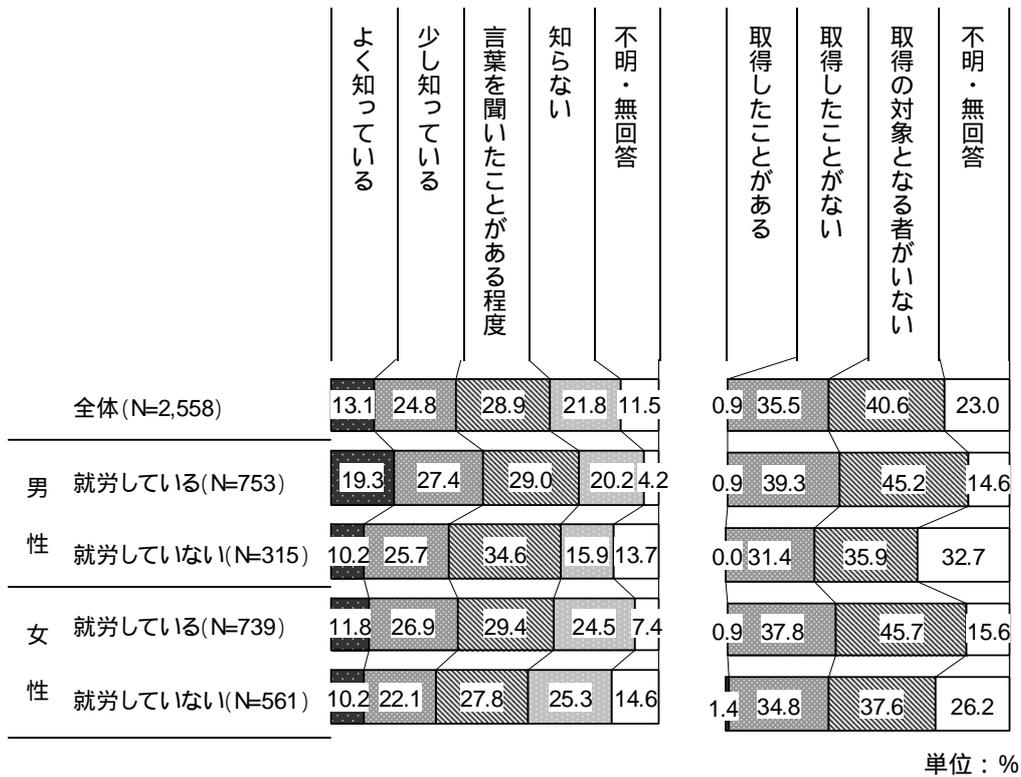
認知状況について職業別でみると、『知っている』と答えた人の割合は、勤め人(フルタイム) (52.1%) が最も高くなっています。

「知らない」と答えた人の割合は、商工・サービス業 (31.0%) が最も高くなっています。

取得状況について職業別でみると、「取得したことがある」と答えた人の割合は、すべての職業において1%前後となっています。

自由業、学生、その他は件数が少ないため、分析対象から除いています。

問 22 育児・介護休業制度の認知・取得状況 B 介護休業制度 【性別・就労状況別】



認知状況について性別・就労状況別でみると、『知っている』と答えた人の割合は、男性の就労している（46.7%）が最も高く、女性の就労していない（32.3%）を14.4ポイント上回っています。

「知らない」と答えた人の割合は、女性の就労していない（25.3%）が最も高くなっています。